

全国健康保険協会山形支部

# 令和4年度第2回評議会

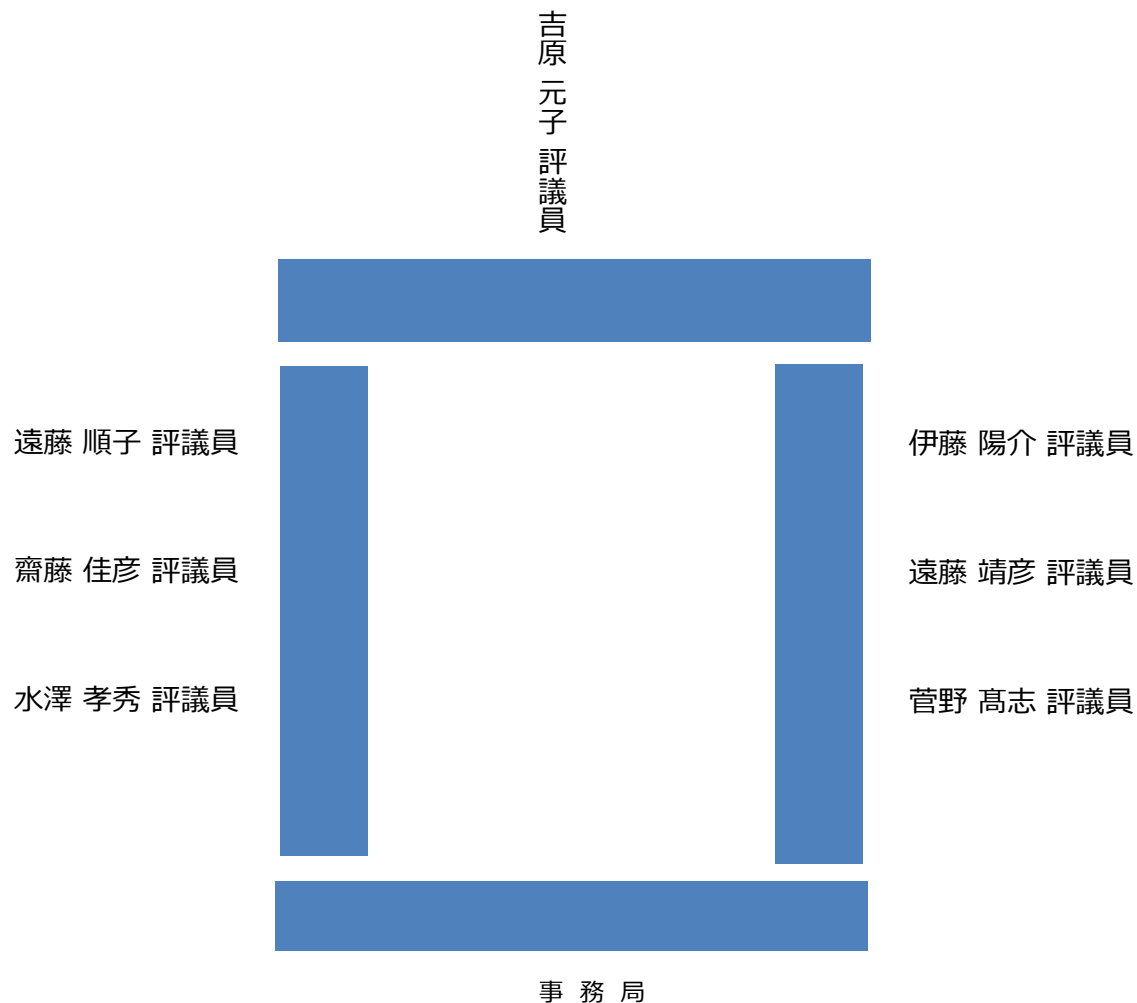
日時：令和4年9月16日(金) 14:00～

場所：ダイワロイネットホテル山形駅前

## 評議員名簿 (五十音順・敬称略)

- 伊藤 陽介 (いとう ようすけ)  
浜田・伊藤法律事務所 弁護士
- 遠藤 順子 (えんどう じゅんこ)  
株式会社でん六 管理本部 産業カウンセラー  
(全国健康保険協会山形支部健康保険委員)
- 遠藤 靖彦 (えんどう やすひこ)  
遠藤商事株式会社 代表取締役社長
- 尾形 律子 (おがた りつこ)  
株式会社小岩井ミルヒ 取締役社長
- 菅野 高志 (かんの たかし)  
株式会社杵屋本店 代表取締役社長
- 齋藤 佳彦 (さいとう よしひこ)  
一般財団法人山形市都市振興公社  
総務課課長  
(全国健康保険協会山形支部健康保険委員)
- 保科 裕之 (ほしな ひろゆき)  
株式会社山形新聞社 取締役総務局長兼社長室長
- 水澤 孝秀 (みずさわ たかひで)  
日本労働組合総連合会 山形県連合会  
地域対策部長 (北村山地域協議会事務局長)
- 吉原 元子 (よしわら もとこ)  
国立大学法人山形大学 人文社会科学部 准教授

## 配席表



## 議事次第

### I. データ分析結果の報告

1. 山形支部基礎データ
2. 令和3年度山形支部医療費分析

### II. 令和4年度保険者機能強化予算の実施状況

## 令和4年度第2回評議会でご意見いただきたい事項

---

- データ分析結果に対するご意見
- 令和4年度保険者機能強化予算の実施状況に対するご意見

# I . データ分析結果の報告について

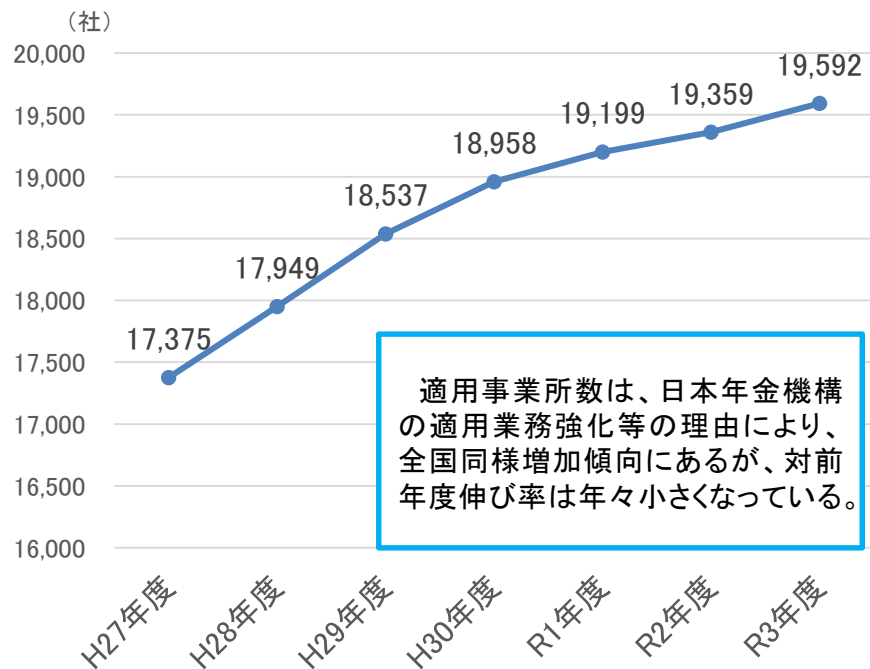
## 1. 山形支部基礎データ

※端数処理の関係上、合計が一致しない場合がある。  
※外来は調剤を含む。

# (1) 協会けんぽ山形支部適用関係の推移

※全項目各年度末時点の数値

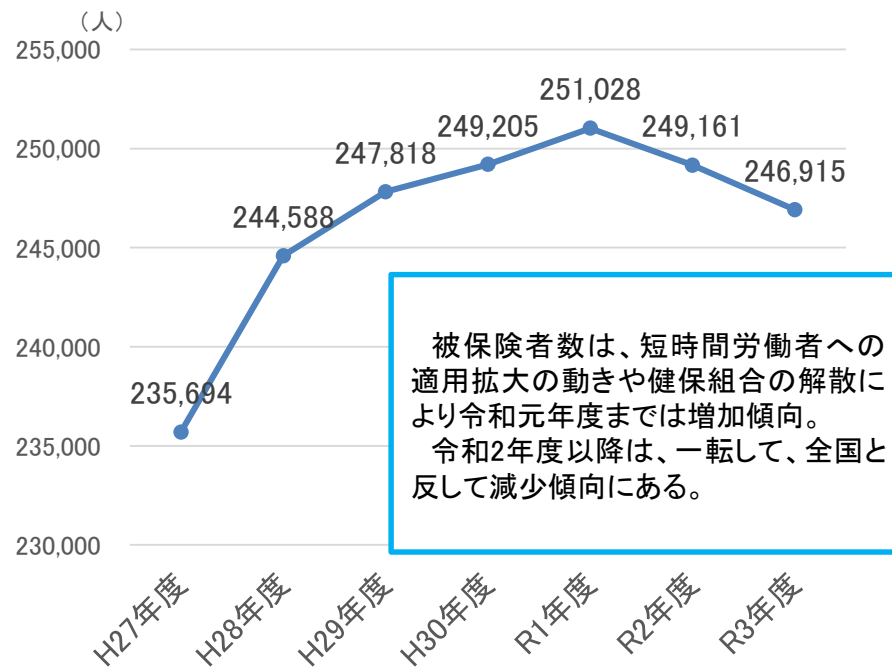
## ① 適用事業所数の推移



(単位:社)

	山形支部		全国	
		前年比		前年比
平成27年度	17,375	104%	1,858,887	106%
平成28年度	17,949	103%	1,994,022	107%
平成29年度	18,537	103%	2,113,359	106%
平成30年度	18,958	102%	2,224,070	105%
令和元年度	19,199	101%	2,324,510	105%
令和2年度	19,359	101%	2,398,948	103%
令和3年度	19,592	101%	2,488,577	104%

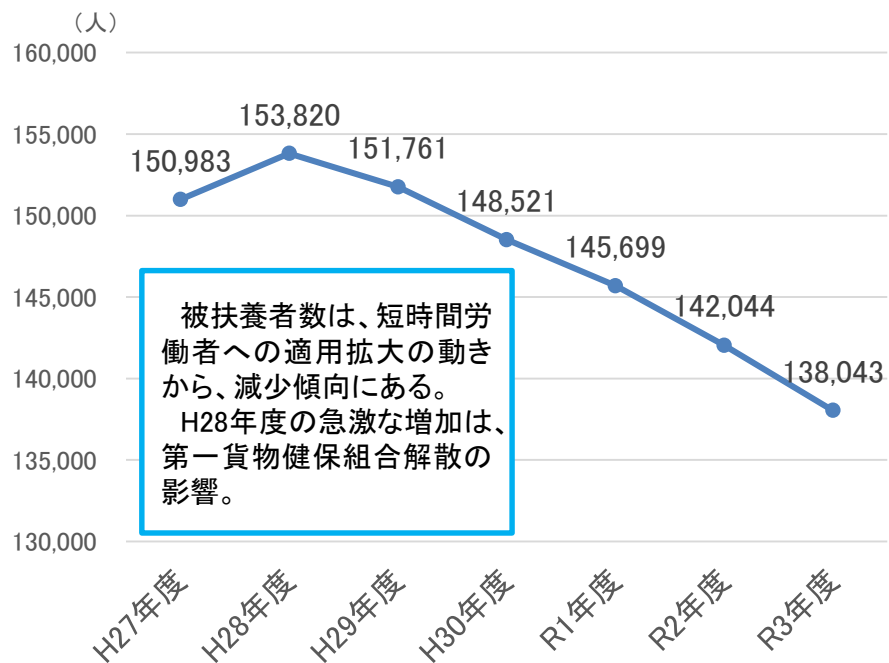
## ② 被保険者数の推移



(単位:人)

	山形支部		全国	
		前年比		前年比
平成27年度	235,694	101%	21,577,484	103%
平成28年度	244,588	104%	22,428,161	104%
平成29年度	247,818	101%	23,203,471	103%
平成30年度	249,205	101%	23,757,186	102%
令和元年度	251,028	101%	24,793,285	104%
令和2年度	249,161	99%	24,877,229	100%
令和3年度	246,915	99%	25,072,072	101%

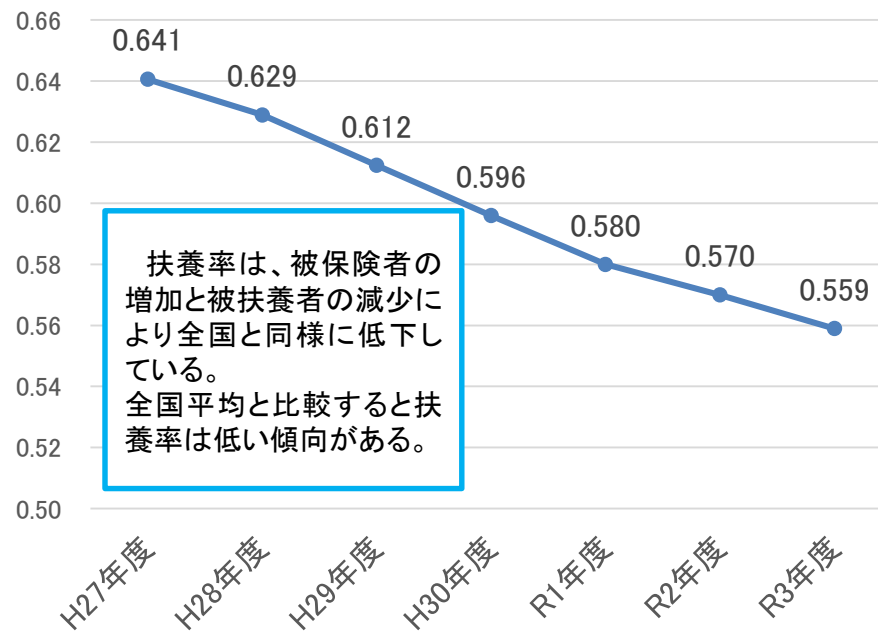
### ③ 被扶養者数の推移



(単位:人)

	山形支部		全国	
		前年比		前年比
平成27年度	150,983	99%	15,587,451	101%
平成28年度	153,820	102%	15,643,044	100%
平成29年度	151,761	99%	15,726,170	101%
平成30年度	148,521	98%	15,643,117	99%
令和元年度	145,699	98%	15,650,386	100%
令和2年度	142,044	97%	15,419,118	99%
令和3年度	138,043	97%	15,193,274	99%

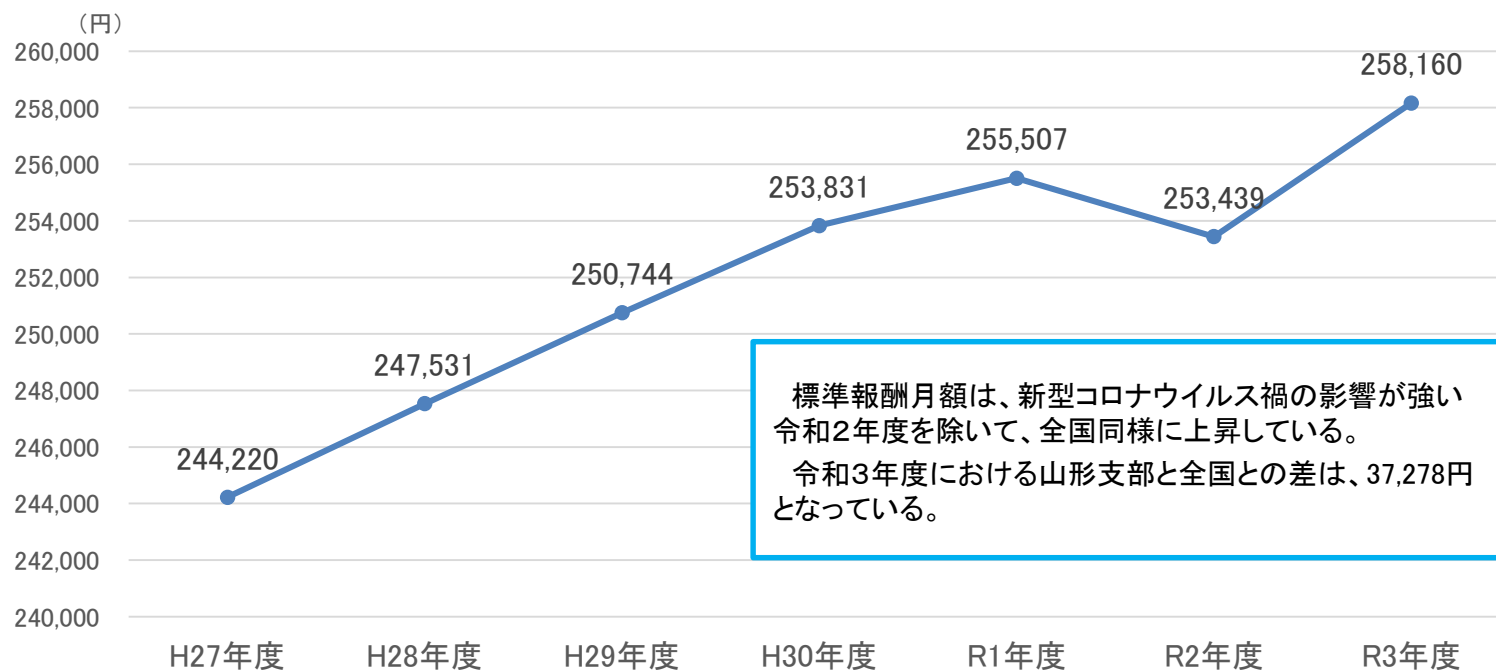
### ④ 扶養率の推移 (扶養率:被保険者数に対する被扶養者の比率)



(単位:人)

	山形支部		全国	
		前年比		前年比
平成27年度	0.641	97%	0.722	97%
平成28年度	0.629	98%	0.697	97%
平成29年度	0.612	97%	0.678	97%
平成30年度	0.596	97%	0.658	97%
令和元年度	0.580	97%	0.631	96%
令和2年度	0.570	98%	0.620	98%
令和3年度	0.559	98%	0.606	98%

## ⑤ 標準報酬月額推移



(単位:円)

	山形支部		全国	
		前年比		前年比
平成27年度	244,220	101%	282,001	101%
平成28年度	247,531	101%	284,285	101%
平成29年度	250,744	101%	287,218	101%
平成30年度	253,831	101%	290,660	101%
令和元年度	255,507	101%	292,462	101%
令和2年度	253,439	99%	289,937	99%
令和3年度	258,160	102%	295,438	102%

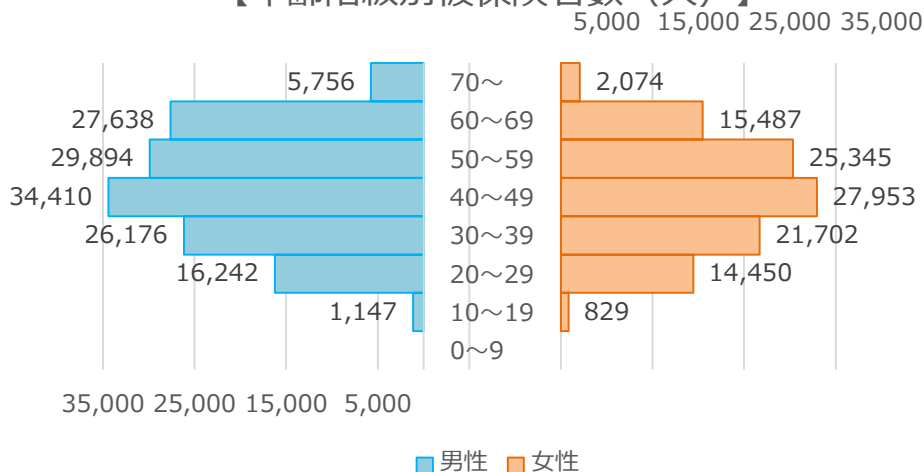
## (2) 協会けんぽ山形支部の加入者の状況

### ● 男女別、被保険者・被扶養者別平均加入者数

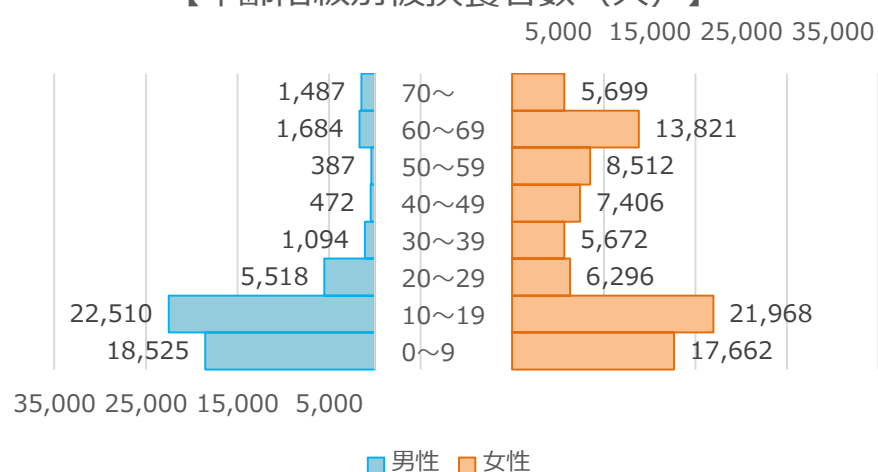
	男性		女性		合計	
		R2年度比増減数 (増減率)		R2年度比増減数 (増減率)		R2年度比増減数 (増減率)
被保険者数	141,263	▲1,252 (▲0.88%)	107,841	▲8 (▲0.01%)	249,104	▲1,260 (▲0.50%)
被扶養者数	51,676	▲1,234 (▲2.33%)	87,035	▲2,519 (▲2.81%)	138,711	▲3,754 (▲2.63%)
加入者数	192,939	▲2,486 (▲1.27%)	194,876	▲2,527 (▲1.28%)	387,815	▲5,014 (▲1.28%)

### ● 男女別、被保険者・被扶養者別年齢階級ごとの加入者数

【年齢階級別被保険者数（人）】



【年齢階級別被扶養者数（人）】



被保険者数は、令和2年度と比較して、男性が減少、女性はほぼ変化なし。  
被扶養者数は、男女とも大幅に減少。結果として、加入者数は「減少」した。(▲5,014人)

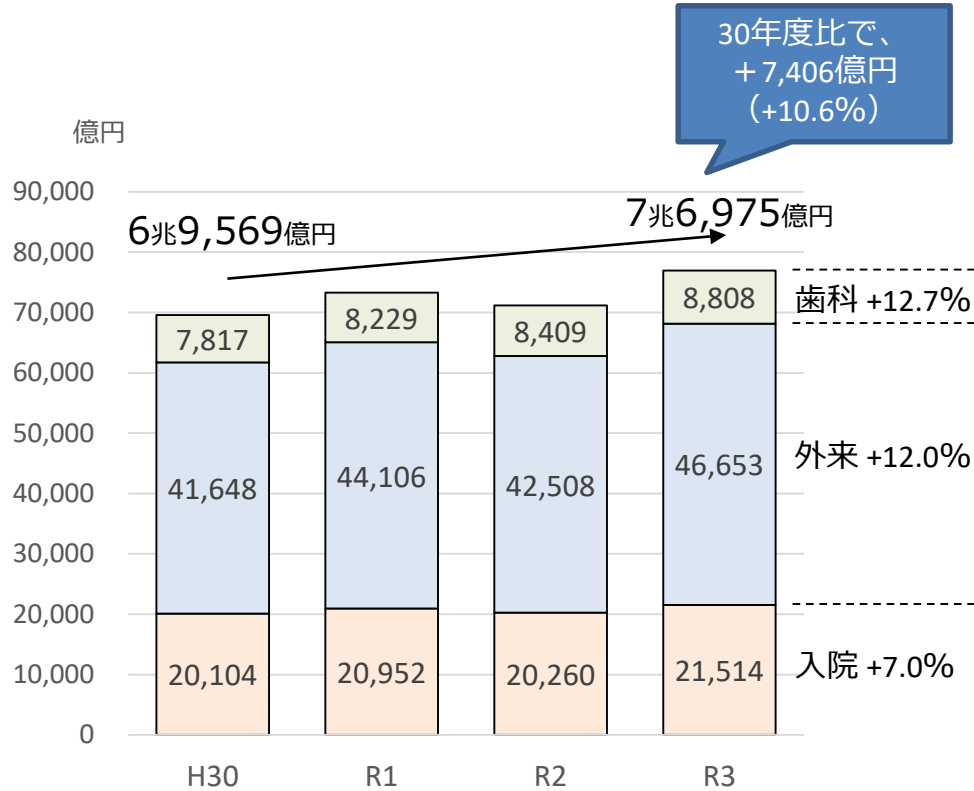


# I . データ分析結果の報告について

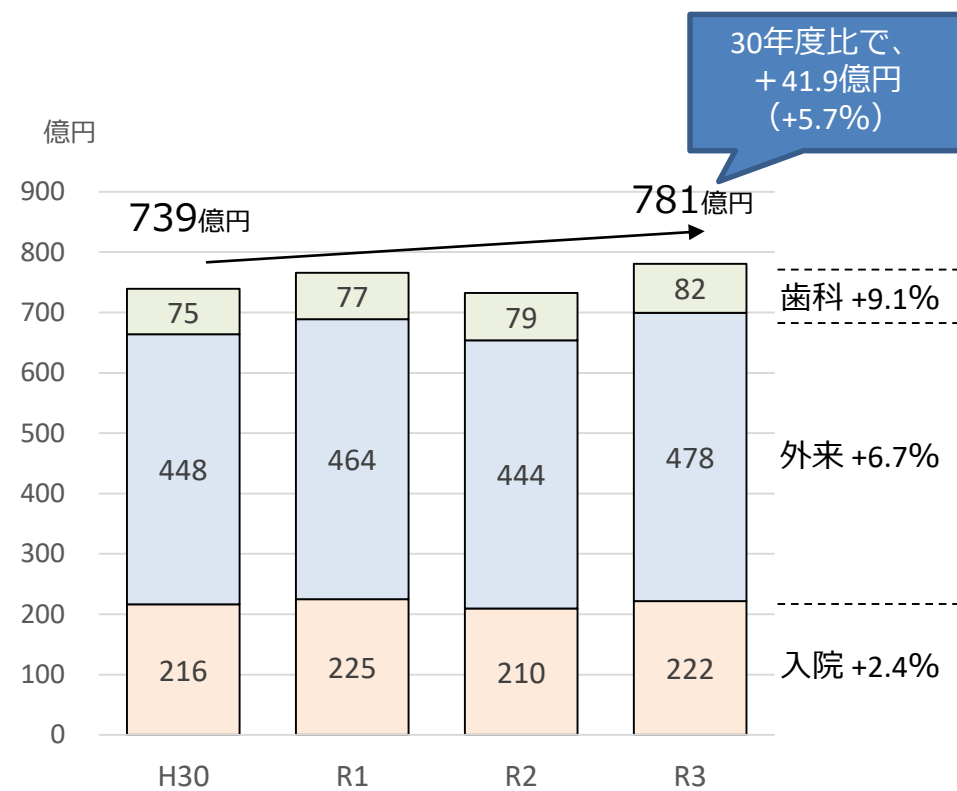
## 2. 令和3年度山形支部医療費分析

# (1) 医療費の推移

全国



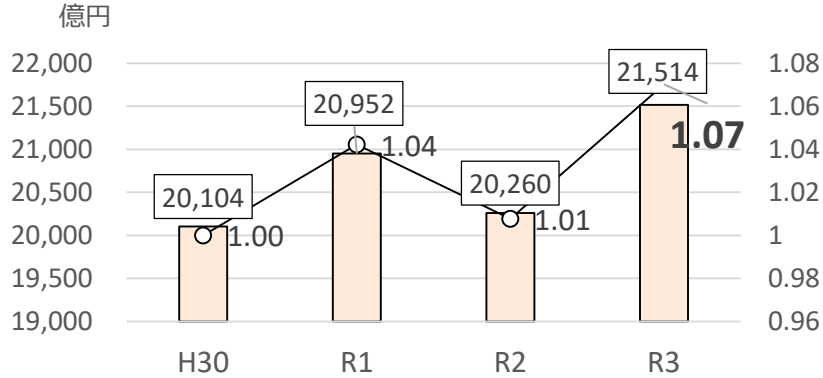
山形



令和3年度の医療費は2年ぶりに増加している。増加率は30年度比で、全国平均が+10.6%である。一方、山形支部は+5.7%と全国に比べ伸び幅は小さい。

## 全国

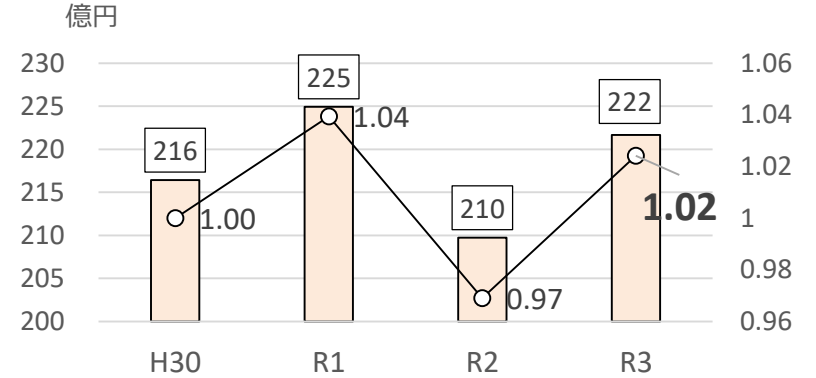
【入院医療費の推移】



■ 入院 ○ 30年度を1とした伸び率

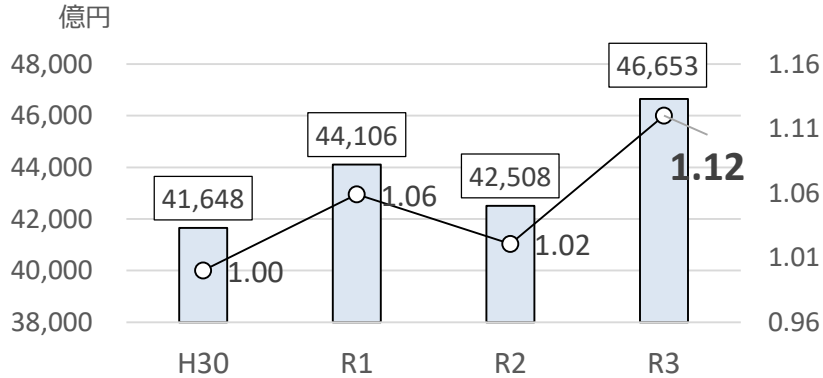
## 山形

【入院医療費の推移】



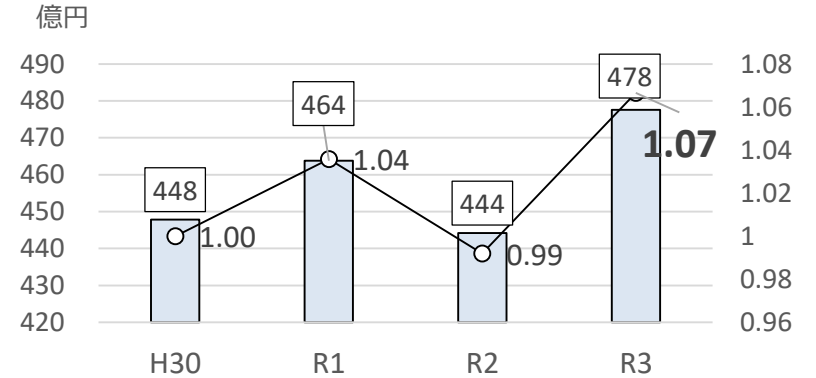
■ 入院 ○ 30年度を1とした伸び率

【外来医療費の推移】



■ 外来 ○ 30年度を1とした伸び率

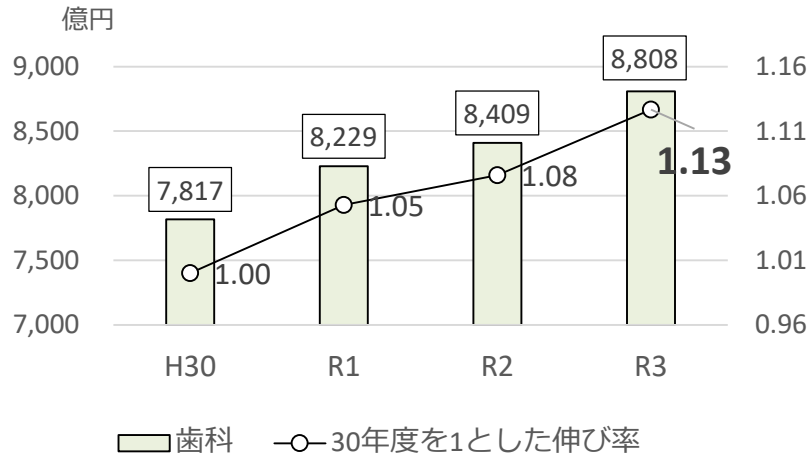
【外来医療費の推移】



■ 外来 ○ 30年度を1とした伸び率

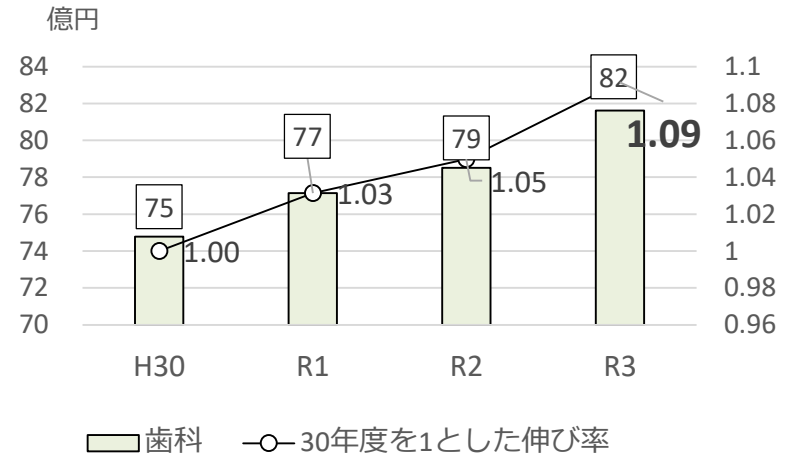
## 全国

【歯科医療費の推移】



## 山形

【歯科医療費の推移】



## (2) 医療費の伸びの要因分解

### 平成30年度から令和3年度への医療費の変化

全国			加入者数増減の 影響		高齢化の 影響		その他の 影響
伸び	+7,406億円	=	+1,972億円	+	+1,867億円	+	+3,566億円
伸び率	+10.6%	=	+2.8%	+	+2.7%	+	+5.1%
山形			加入者数増減の 影響		高齢化の 影響		その他の 影響
伸び	+41.9億円	=	▲20.5億円	+	+26.0億円	+	+36.4億円
伸び率	+5.7%	=	▲2.8%	+	+3.5%	+	+4.9%

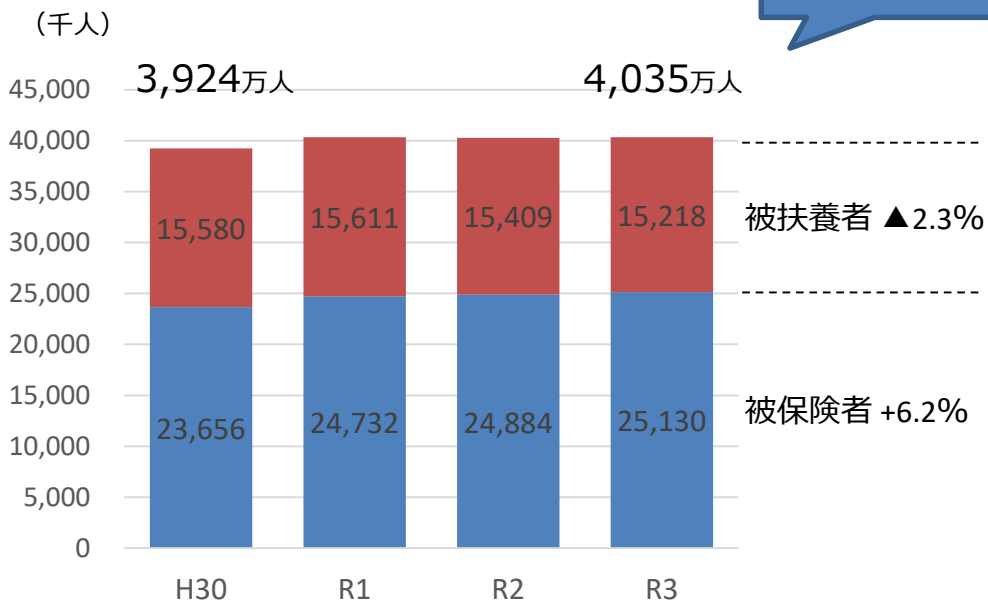
全国と山形の医療費の伸び率は、全国では加入者数が増加、山形では減少していることから差が生じている。伸びの要因の中で、加入者数の増減の影響と高齢化の影響は、協会ではコントロールできない要素である。

## (2) 医療費の伸びの要因分解\_\_年度平均加入者数の推移

### 全国

【年度平均加入者数の推移】

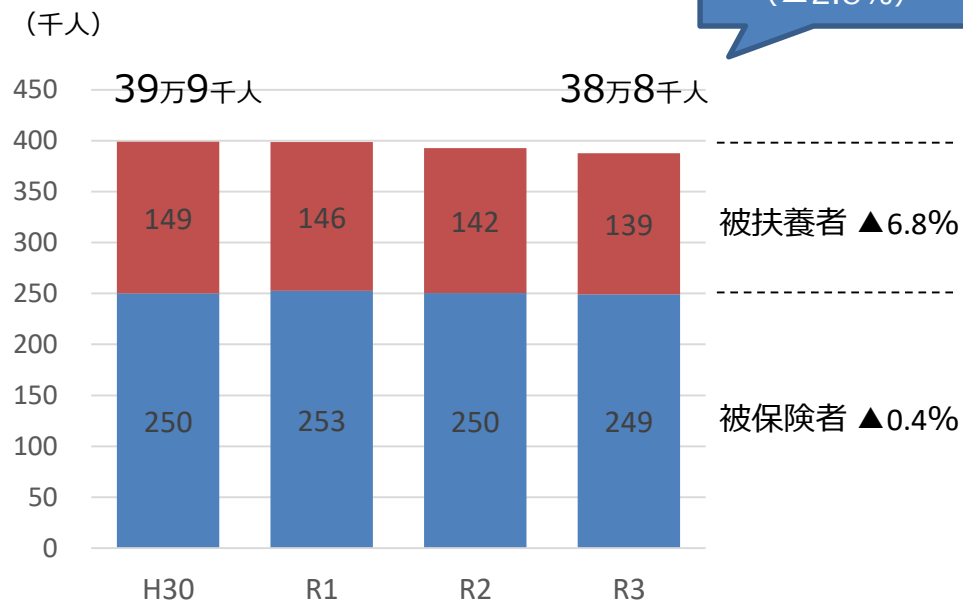
30年度比で、  
+100万人  
(+2.8%)



### 山形

【年度平均加入者数の推移】

30年度比で、  
▲1万1千人  
(▲2.8%)

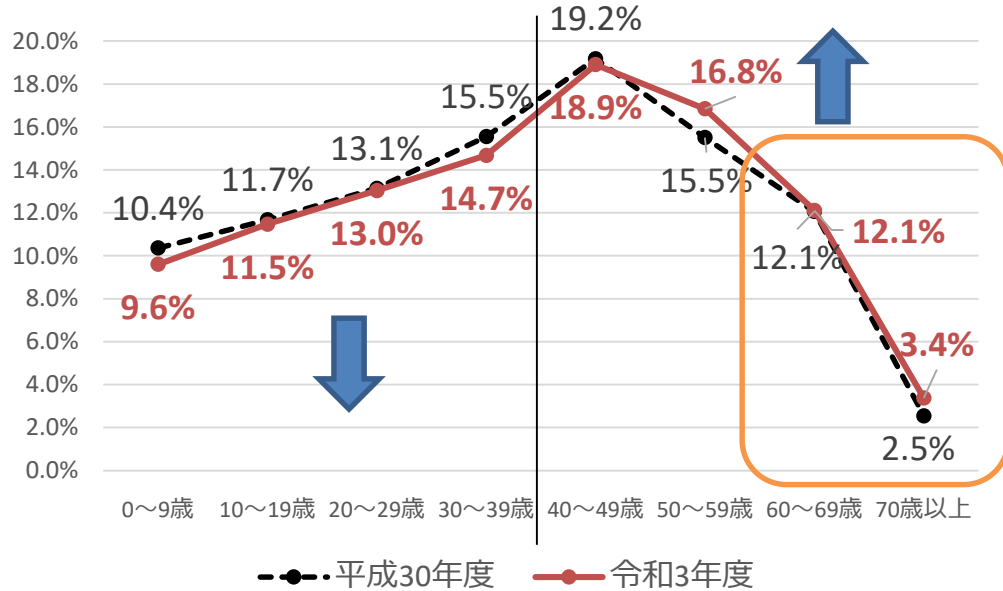


全国では被保険者が増加、被扶養者が減少、加入者全体では増加傾向にある。  
 山形支部では、令和元年度を頂点として、被保険者被扶養者とも減少しており、加入者全体で減少傾向である。  
 これより、全国では加入者数の増による医療費増加がみられるのに対し、山形支部では加入者数の減による医療費減少がみられる。

### (3) 医療費の伸びの要因分解\_\_加入者に占める年齢構成の変化(高齢化の影響)

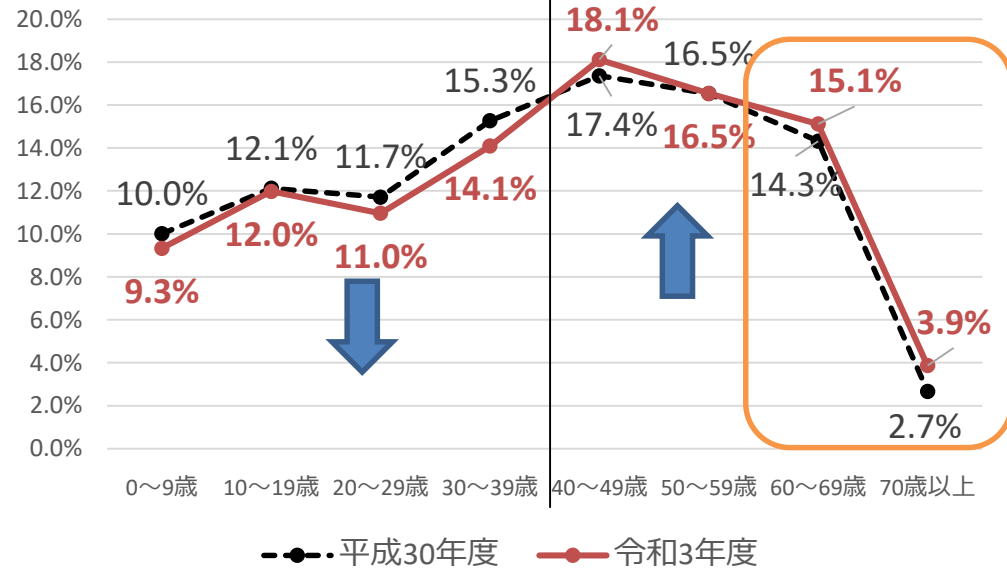
全国

【年齢構成割合の変化】



山形

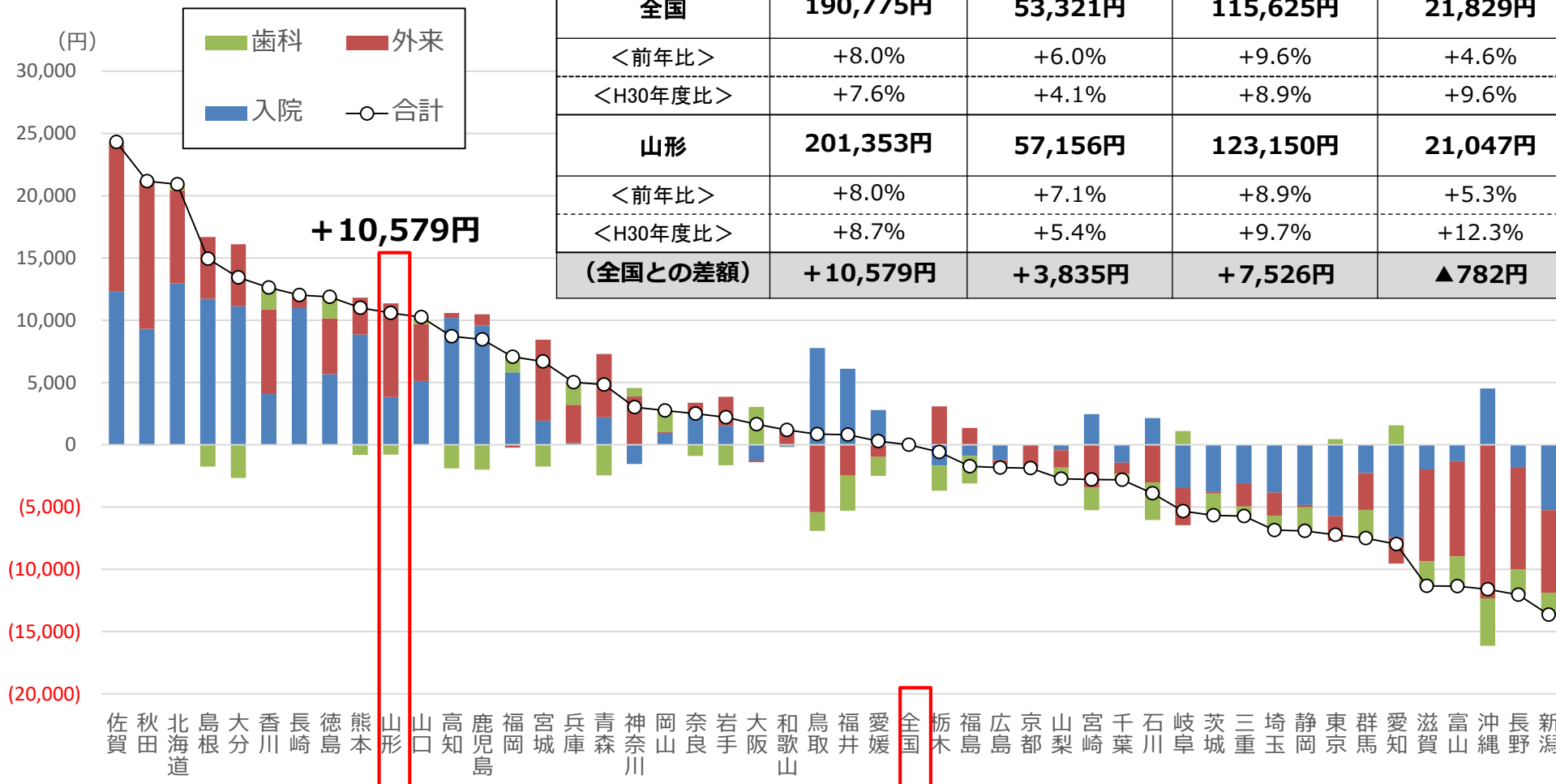
【年齢構成割合の変化】



全国・山形支部とも30代より若い世代の割合が減少、40代以上の割合が増加している。  
特に、山形支部では60代以上の割合が大きい。  
高齢化の進展により、全国を上回る医療費の増加がみられる。

#### (4) 都道府県別加入者一人当たり医療費(年齢調整なし)の全国との差

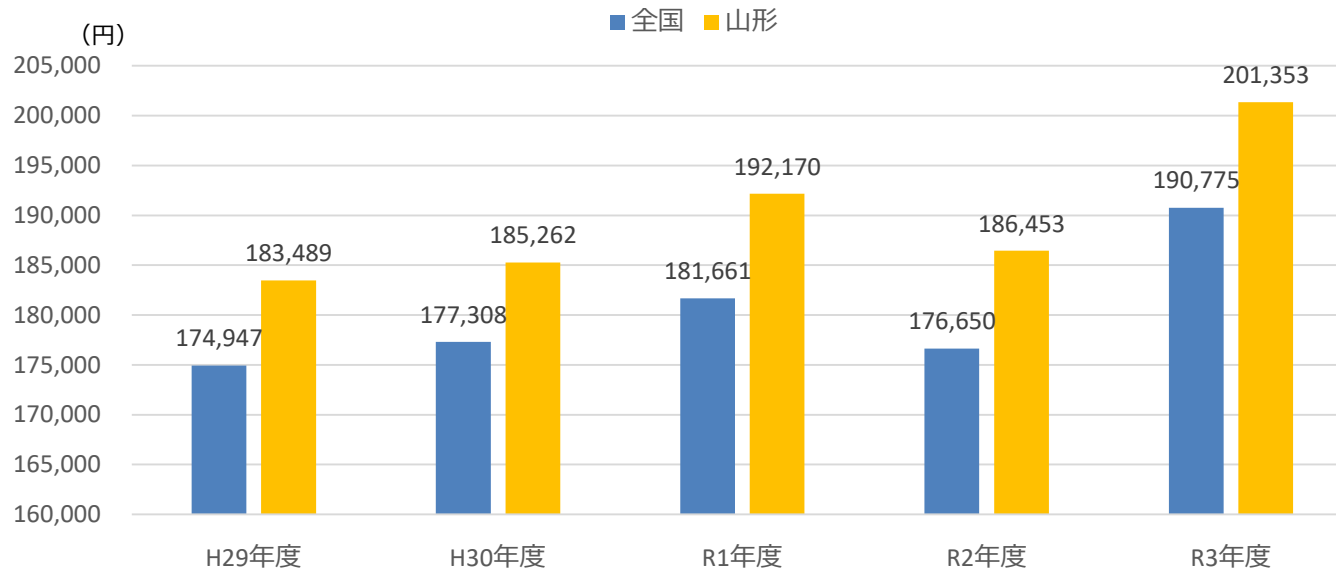
【全国と山形支部の内訳】



山形支部の加入者一人当たり医療費は全国平均を上回り、全国で10番目(H30年度:12位、R1年度:10位、R2年度:13位)の高さとなった。また、一人当たり医療費全体の伸び(30年度比)も全国平均を上回った。



## (5) 加入者一人当たり医療費の推移



参考: H28年度以前分

一人当たり医療費		
山形	平成24年度	157,586
	平成25年度	161,356
	平成26年度	165,899
	平成27年度	175,024
	平成28年度	175,947
全国	平成24年度	158,309
	平成25年度	160,678
	平成26年度	163,557
	平成27年度	170,422
	平成28年度	170,628

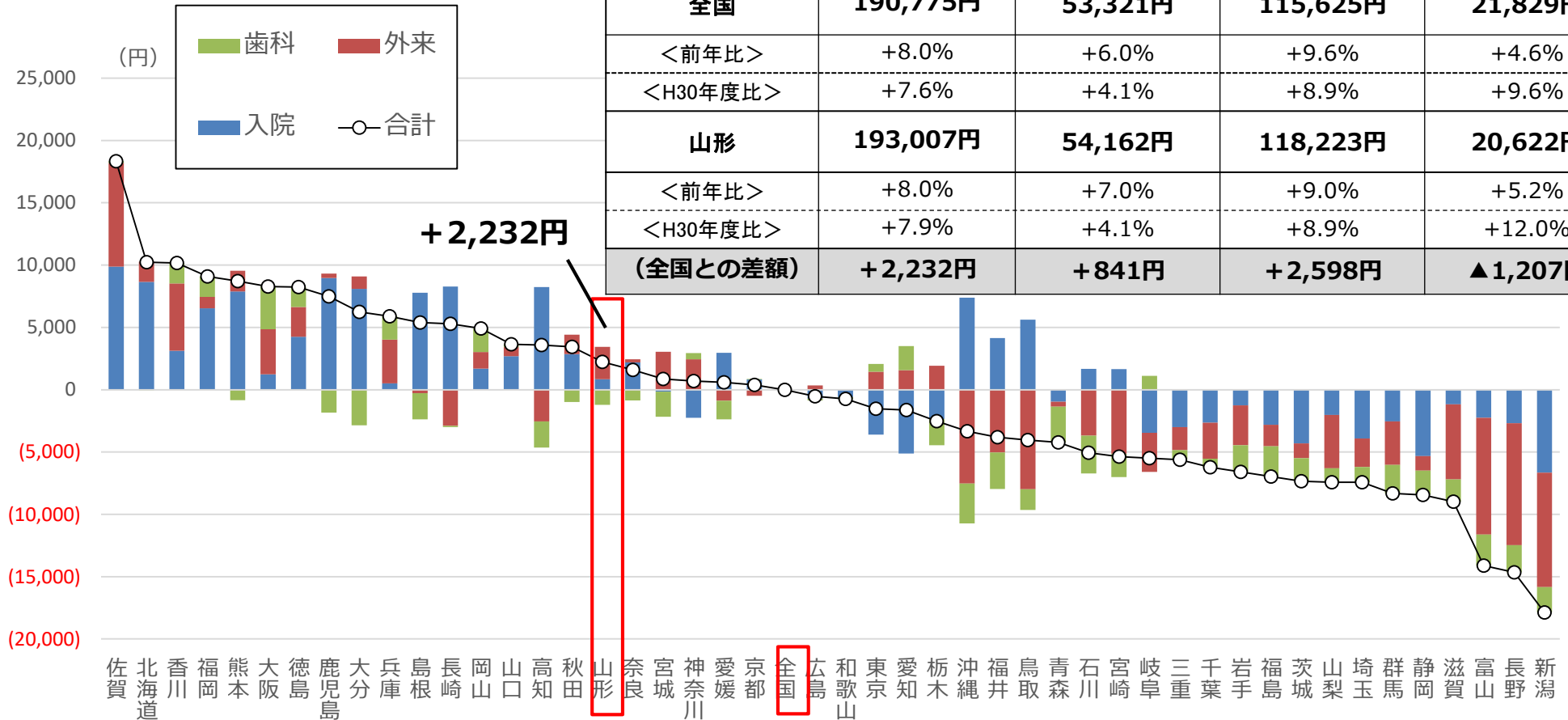
### 【一人当たり医療費の内訳】

	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	入院	外来	歯科	入院	外来	歯科	入院	外来	歯科	入院	外来	歯科	入院	外来	歯科
全国	50,193	105,244	19,509	51,238	106,148	19,922	51,935	109,328	20,398	50,281	105,498	20,871	53,321	115,625	21,829
<伸び率>	2.5%	2.7%	1.7%	2.1%	0.9%	2.1%	1.4%	3.0%	2.4%	▲3.2%	▲3.5%	2.3%	6.0%	9.6%	4.6%
山形	54,887	110,223	18,378	54,253	112,260	18,748	56,440	116,376	19,355	53,389	113,078	19,986	57,156	123,150	21,047
<伸び率>	5.6%	4.2%	1.0%	▲1.2%	1.8%	2.0%	4.0%	3.7%	3.2%	▲5.4%	▲2.8%	3.3%	7.1%	8.9%	5.3%

山形支部の加入者一人当たり医療費は平成25年度以降、全国平均を上回り続けている。  
山形支部は「入院」・「外来」の一人当たり医療費が全国より高い傾向が続いている。

## (6) 都道府県別加入者一人当たり医療費(年齢調整後)の全国との差

【全国と山形支部の内訳】



+2,232円

- 年齢調整によって、一人当たり医療費の全国平均との差は縮小するも、全国を上回っている。(調整前:10位、調整後17位)
- 一人当たり医療費全体における全国との差額(+2,232円)は、(30年度:+1,650円→R1年度:+3,072円→R2年度:+2,022円)と推移している。

# (7) 診療種別別医療費の3要素分解

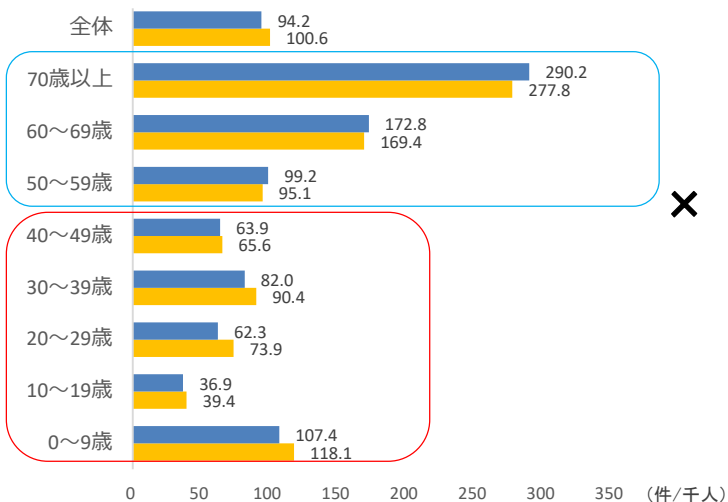
※一人当たり医療費の分解についてはP.37を参照

## 入院

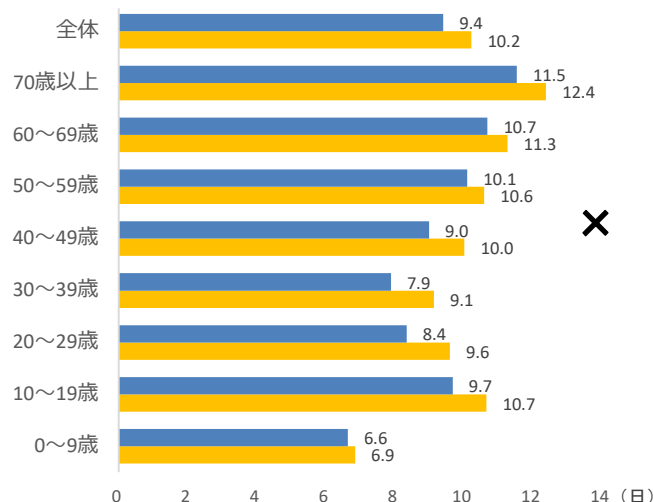
$$\text{加入者1人当たり医療費} = \text{受診率} \times \text{1件当たり日数} \times \text{1日当たり医療費}$$

■ 全国  
■ 山形

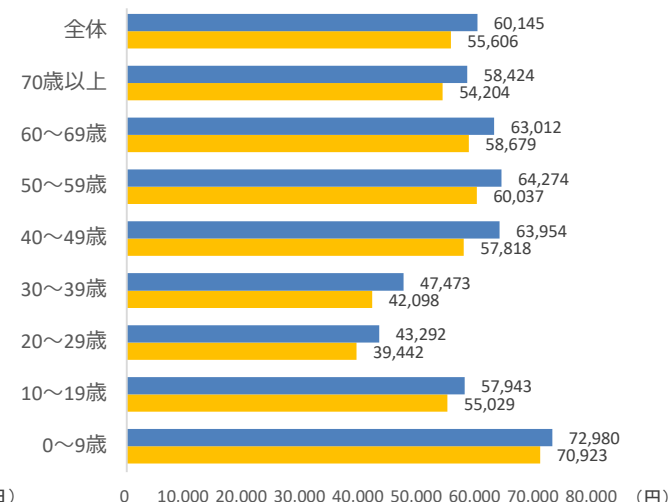
受診率



1件当たり日数

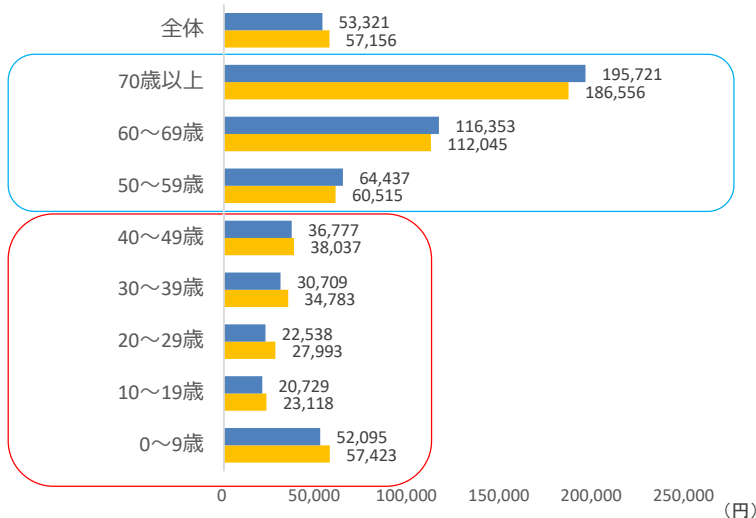


1日当たり医療費



## 加入者1人当たり医療費

全国	53,321円
山形	57,156円
全国との差	+3,835円



「1日当たり医療費」は全国平均よりの年齢層でも低い  
「50歳未満の受診率」、「1件当たり日数」は全国平均より高い

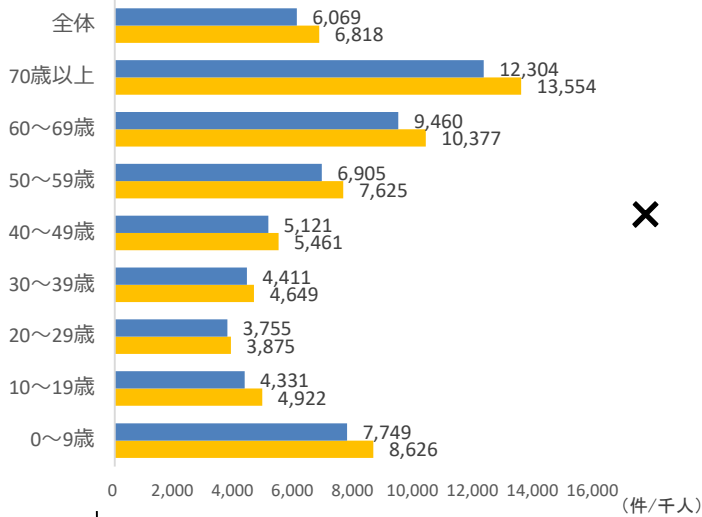
⇒入院の1人当たり医療費は全国平均より高い

# 外来

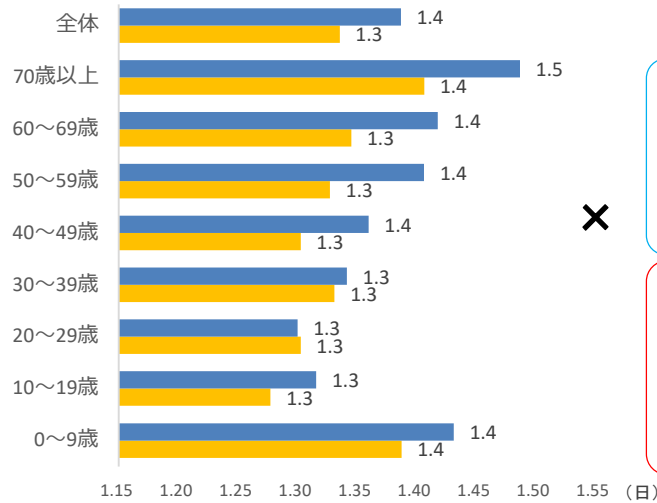
加入者1人あたり医療費 = 受診率 × 1件当たり日数 × 1日当たり医療費



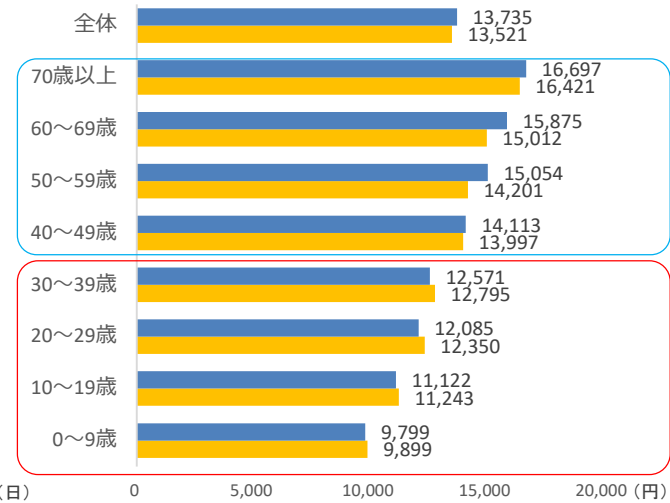
受診率



1件当たり日数

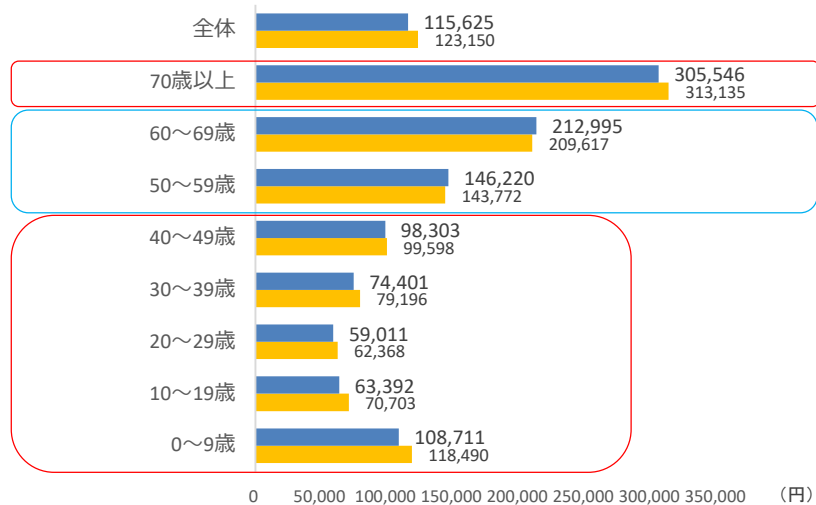


1日当たり医療費



## 加入者1人あたり医療費

全国	115,625円
山形	123,150円
全国との差	+7,526円



「1件当たり日数」、「1日当たり医療費」は全国平均より低い、「受診率」が全国平均より高い  
 ⇒外来の1人あたり医療費は全国平均より高い

# (8) 診療種別別医療費構成割合

※疾病分類は社会保険表章分類に基づく。(P.38を参照)

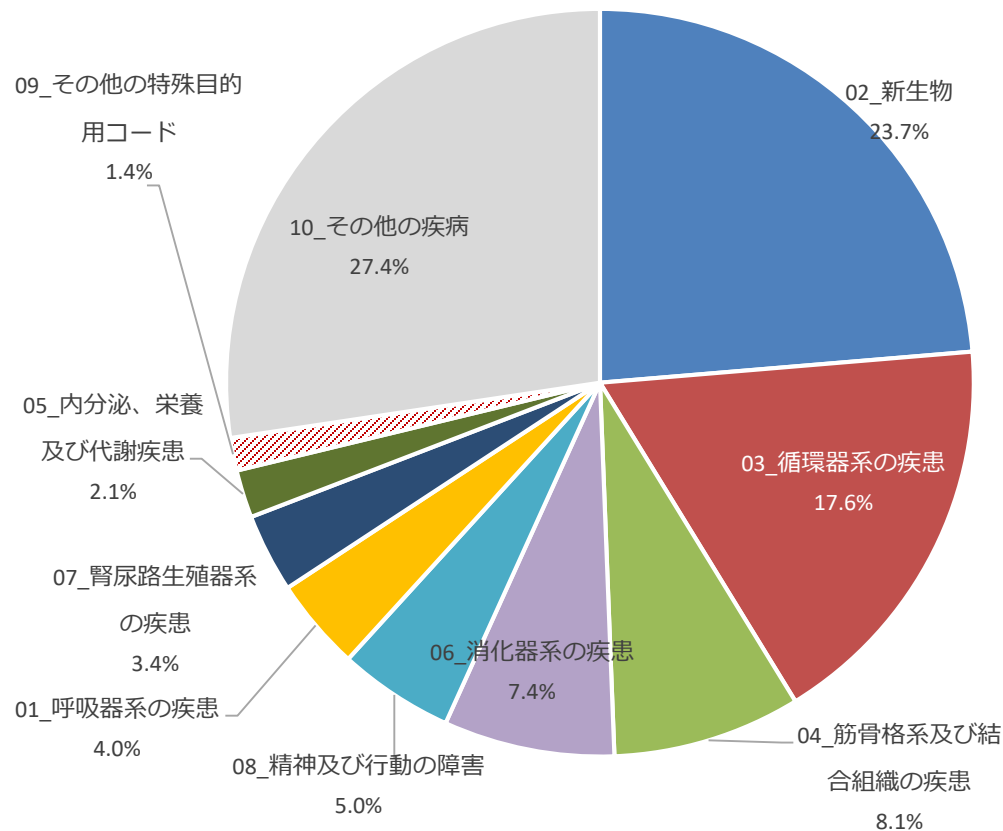
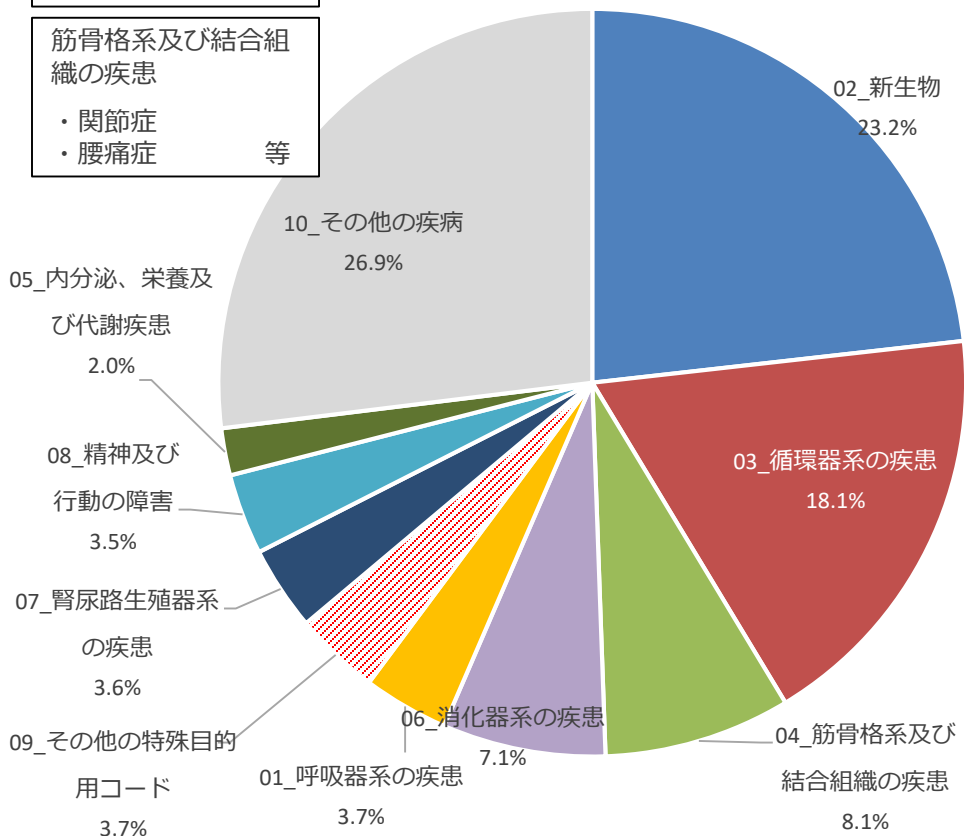
## ① 入院

全国

山形

循環器系疾患  
・ 高血圧性疾患  
・ 虚血性心疾患  
・ 脳梗塞 等

筋骨格系及び結合組織の疾患  
・ 関節症  
・ 腰痛症 等



全国と山形でいずれも「新生物」・「循環器系の疾患」で約4割を占めている。  
山形では全国と比較して、「精神及び行動の障害」の割合が高い(山形5.0%、全国3.5%)。

## ② 外来

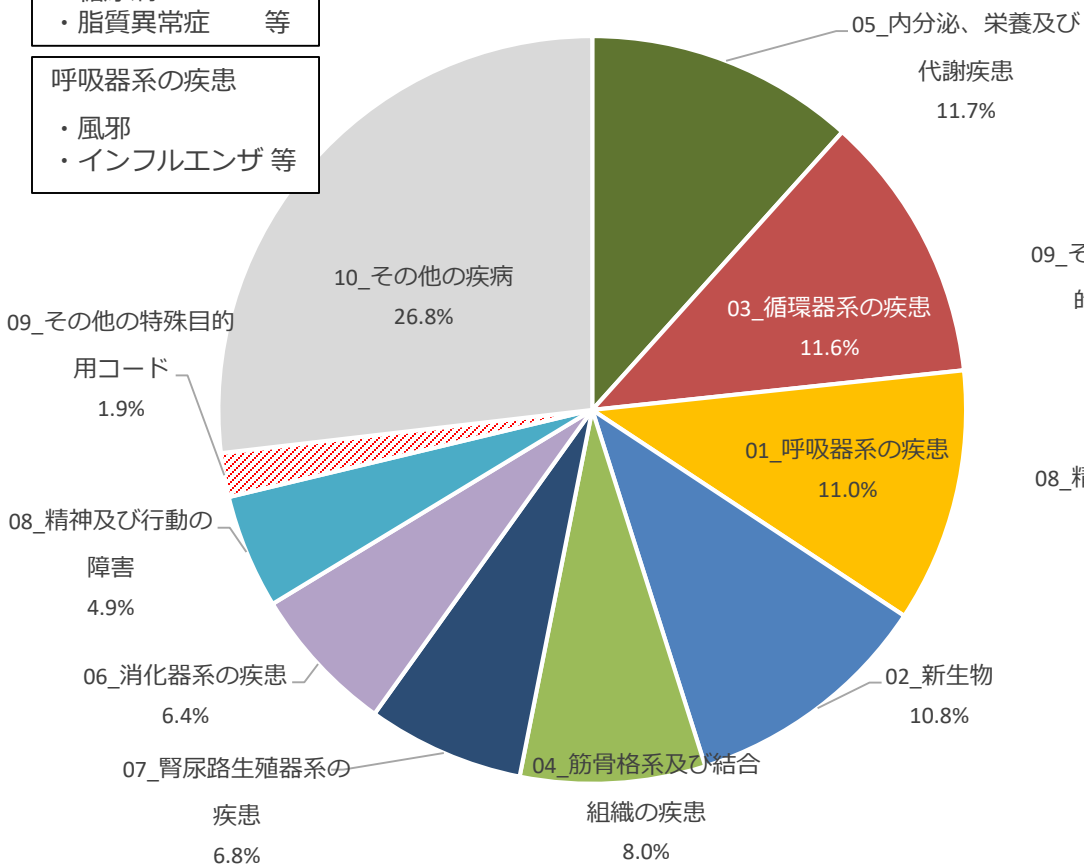
内分泌、栄養及び代謝疾患

- ・糖尿病
- ・脂質異常症 等

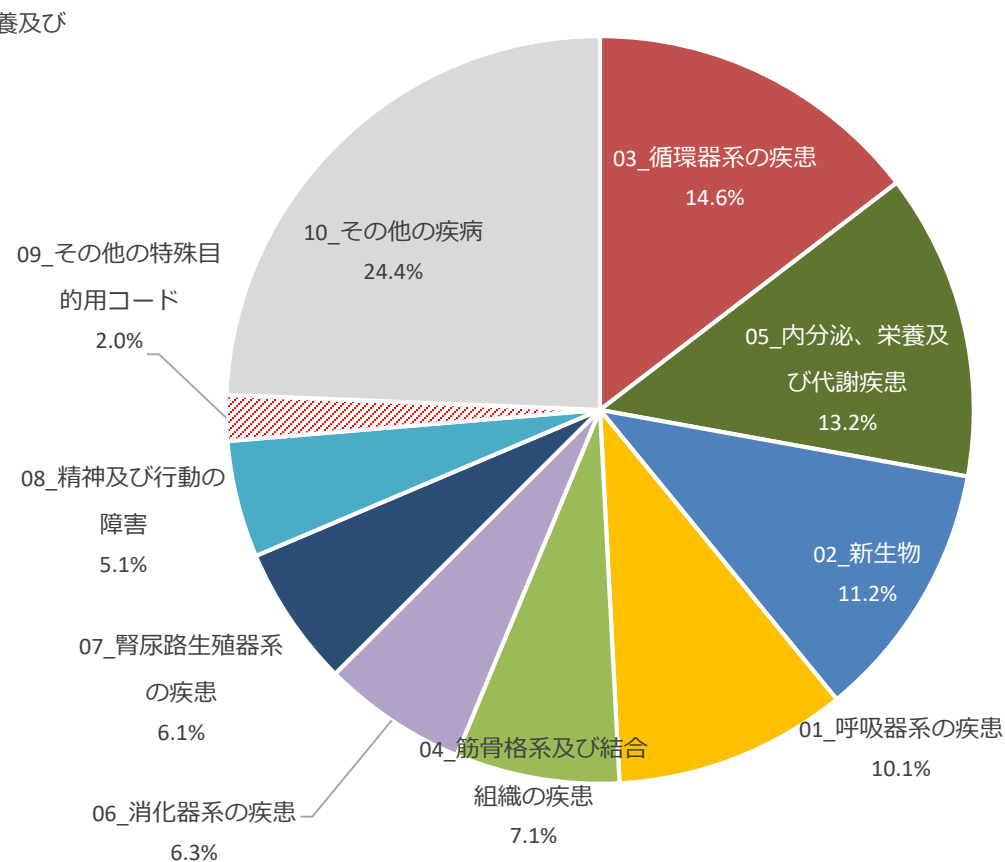
呼吸器系の疾患

- ・風邪
- ・インフルエンザ 等

### 全国



### 山形

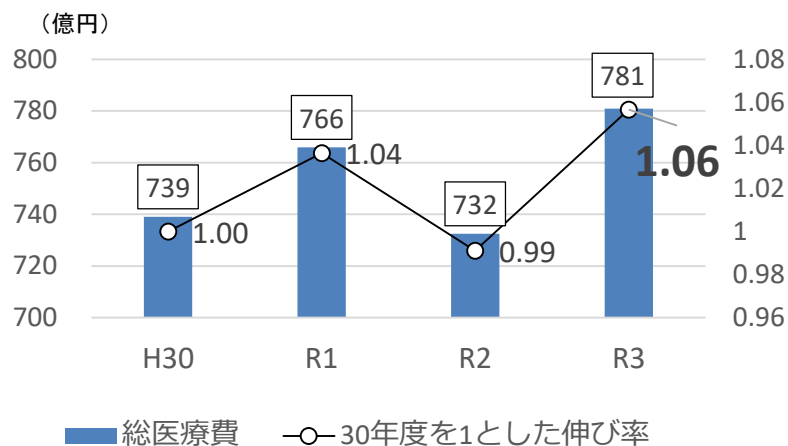


全国と山形でいずれも「循環器系の疾患」、「内分泌、栄養及び代謝疾患」、「呼吸器系の疾患」、「新生物」で全体の約5割を占める。山形は前年同様「循環器系の疾患」がトップとなった。

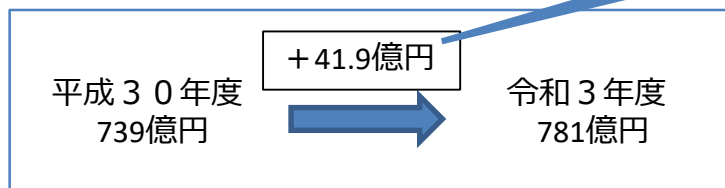
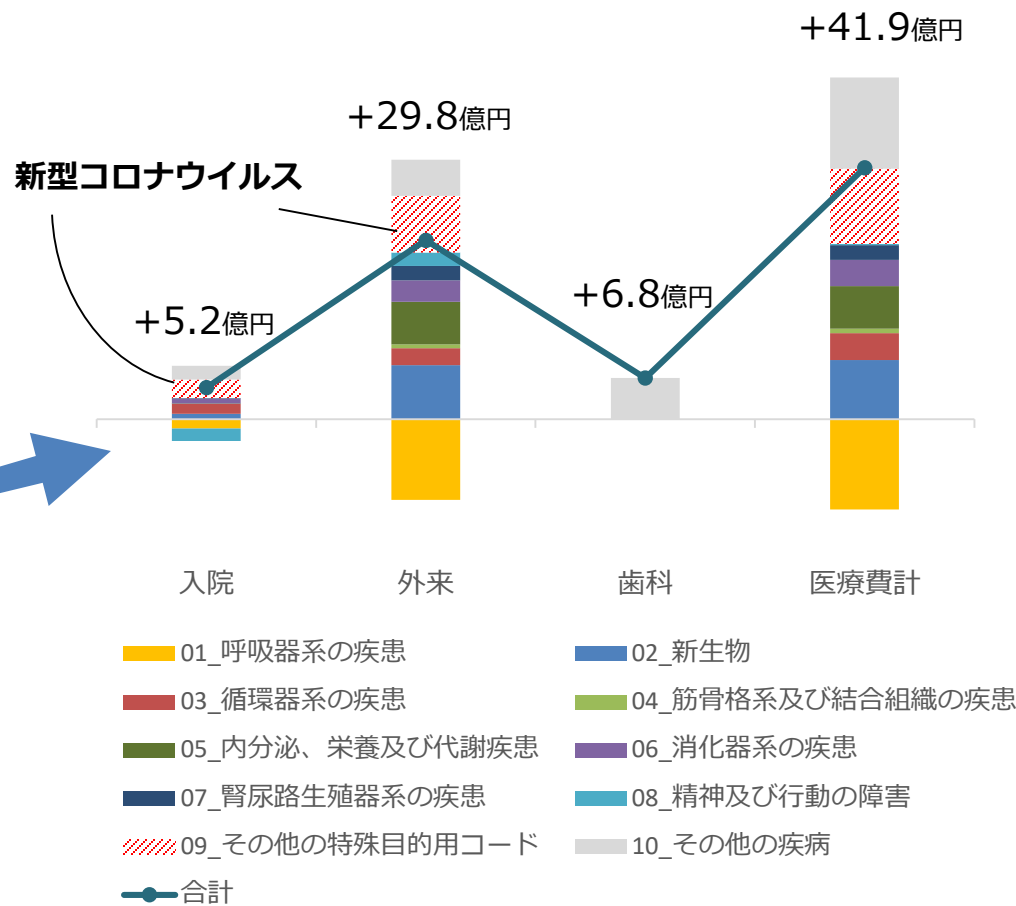
# (9) 疾病分類別医療費の推移

[山形支部]

【総医療費の推移】



平成30年度から令和3年度の医療費変化における  
疾病分類別医療費の変化



総医療費 +41.9億円 = 入院 +5.2億円 + 外来 +29.8億円 + 歯科 +6.8億円

# (10) 疾病分類別医療費の推移\_新生物

+41.9億円



医療費計

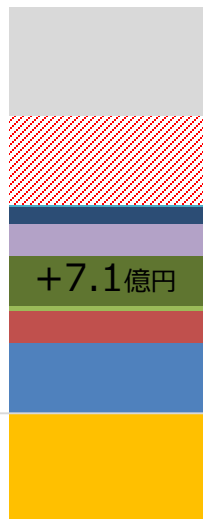
- 10\_その他の疾病
- ▨ 09\_その他の特殊目的用コード
- 08\_精神及び行動の障害
- 07\_腎尿路生殖器系の疾患
- 06\_消化器系の疾患
- 05\_内分泌、栄養及び代謝疾患
- 04\_筋骨格系及び結合組織の疾患
- 03\_循環器系の疾患
- 02\_新生物
- 01\_呼吸器系の疾患

	総医療費			平成30年度からの増減	
	平成30年度 (円)	令和3年度 (円)	構成割合	増減 (円)	増減率
その他の悪性新生物<腫瘍>	2,743,532,930	3,126,717,740	29.5%	383,184,810	14.0%
悪性リンパ腫	335,837,680	515,256,845	4.9%	179,419,165	53.4%
胃の悪性新生物<腫瘍>	783,645,730	730,610,910	6.9%	▲53,034,820	▲6.8%
肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	154,751,240	182,610,540	1.7%	27,859,300	18.0%
気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	967,609,320	1,047,053,629	9.9%	79,444,309	8.2%
結腸の悪性新生物<腫瘍>	648,181,820	715,613,032	6.7%	67,431,212	10.4%
子宮の悪性新生物<腫瘍>	231,382,160	234,163,517	2.2%	2,781,357	1.2%
直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	427,709,060	443,850,918	4.2%	16,141,858	3.8%
乳房の悪性新生物<腫瘍>	934,274,800	1,149,188,149	10.8%	214,913,349	23.0%
白血病	684,360,790	680,977,095	6.4%	▲3,383,695	▲0.5%
良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	1,717,009,140	1,787,702,807	16.8%	70,693,667	4.1%
合計	9,628,294,670	10,613,745,183	100.0%	985,450,513	10.2%



# (11) 疾病分類別医療費の推移\_内分泌、栄養及び代謝疾患

+41.9億円



- 10\_その他の疾病
- ▨ 09\_その他の特殊目的用コード
- 08\_精神及び行動の障害
- 07\_腎尿路生殖器系の疾患
- 06\_消化器系の疾患
- 05\_内分泌、栄養及び代謝疾患
- 04\_筋骨格系及び結合組織の疾患
- 03\_循環器系の疾患
- 02\_新生物
- 01\_呼吸器系の疾患

	総医療費			平成30年度からの増減	
	平成30年度 (円)	令和3年度 (円)	構成割合	増減 (円)	増減率
その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	1,150,325,510	1,283,091,586	18.9%	132,766,076	11.5%
甲状腺障害	398,900,470	436,631,974	6.4%	37,731,504	9.5%
脂質異常症	1,710,213,390	2,001,487,682	29.5%	291,274,292	17.0%
糖尿病	2,815,169,220	3,065,439,629	45.2%	250,270,409	8.9%
合計	6,074,608,590	6,786,650,872	100.0%	712,042,282	11.7%

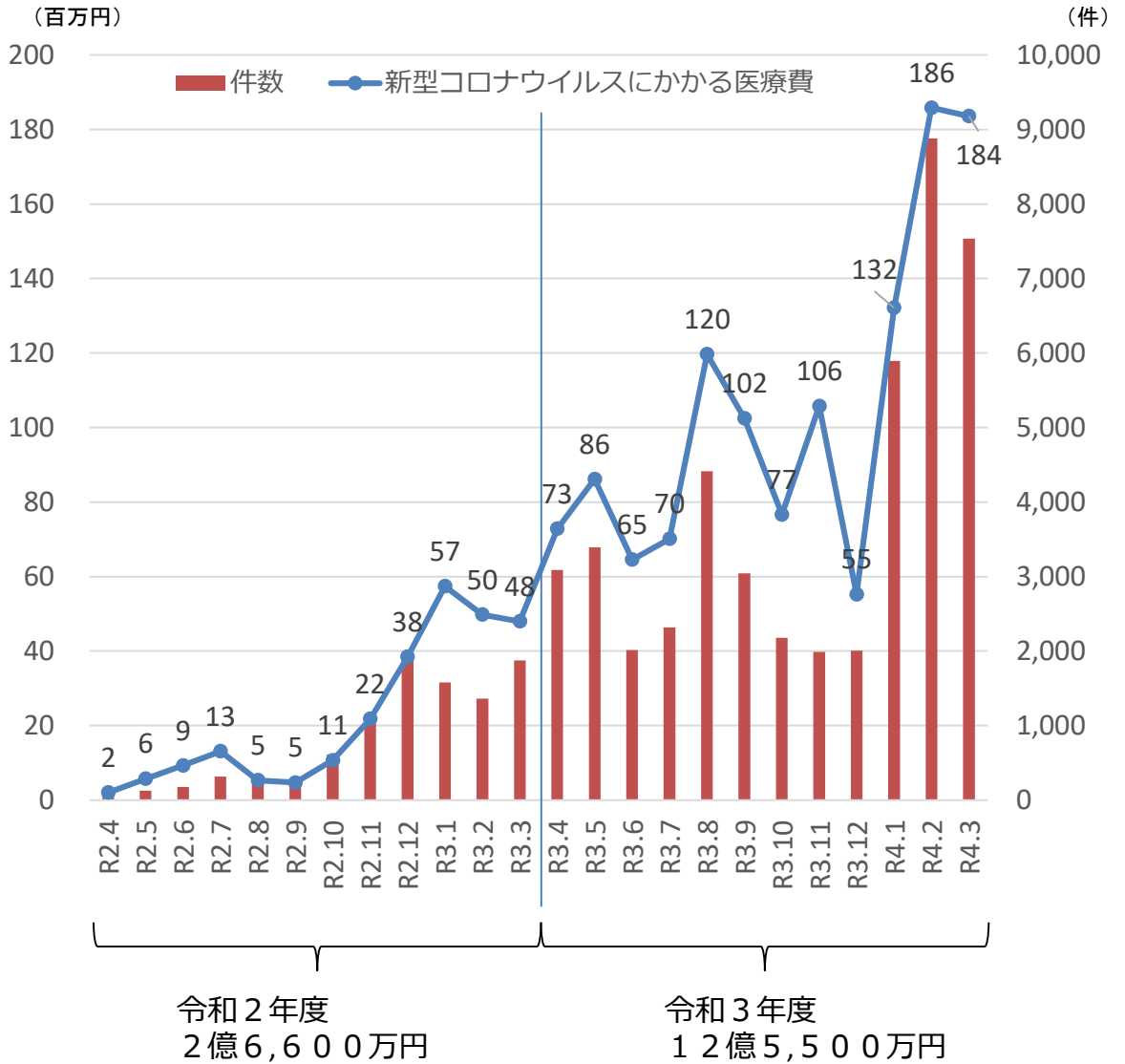
# (12) 疾病分類別医療費の推移\_新型コロナウイルス

+41.9億円



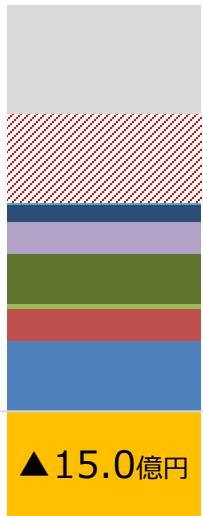
医療費計

- 10\_その他の疾病
- ▨ 09\_その他の特殊目的用コード
- 08\_精神及び行動の障害
- 07\_腎尿路生殖器系の疾患
- 06\_消化器系の疾患
- 05\_内分泌、栄養及び代謝疾患
- 04\_筋骨格系及び結合組織の疾患
- 03\_循環器系の疾患
- 02\_新生物
- 01\_呼吸器系の疾患



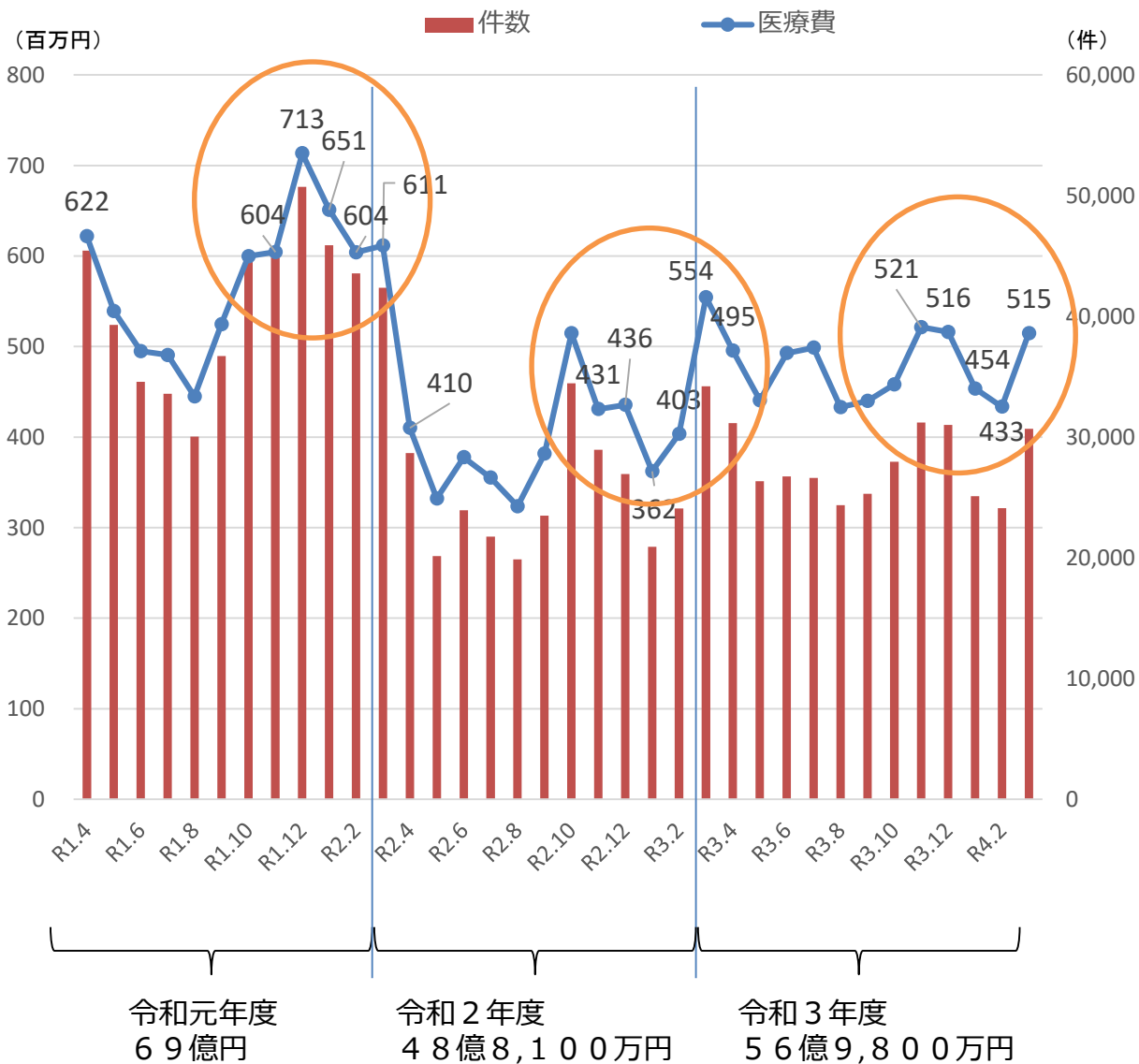
# (13) 疾病分類別医療費の推移\_呼吸器系の疾患

+41.9億円



医療費計

- 10\_その他の疾病
- ▨ 09\_その他の特殊目的用コード
- 08\_精神及び行動の障害
- 07\_腎尿路生殖器系の疾患
- 06\_消化器系の疾患
- 05\_内分泌、栄養及び代謝疾患
- 04\_筋骨格系及び結合組織の疾患
- 03\_循環器系の疾患
- 02\_新生物
- 01\_呼吸器系の疾患

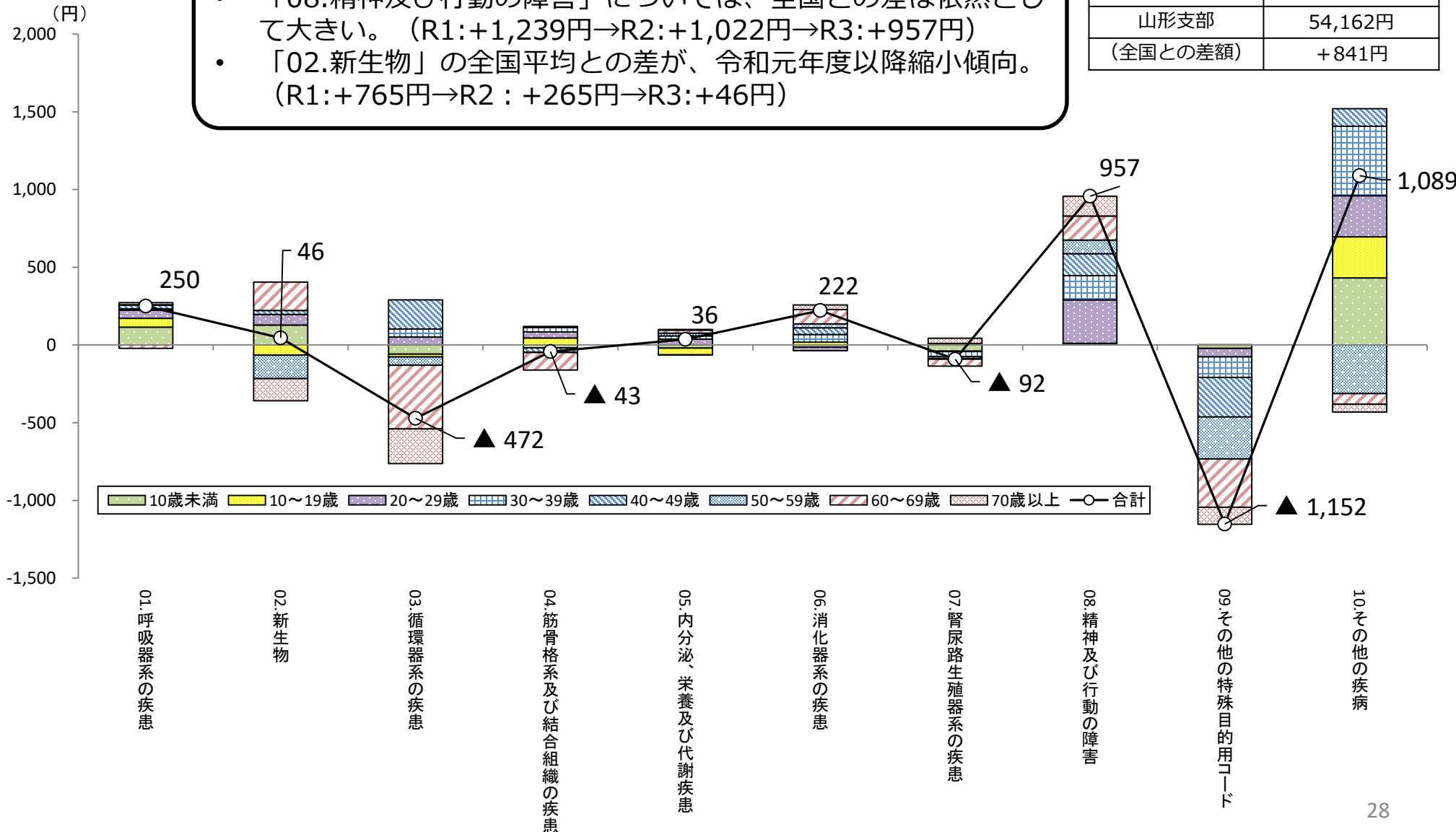


# (14) 疾病分類別加入者一人当たり医療費(年齢調整後)の全国との差

## ① 入院

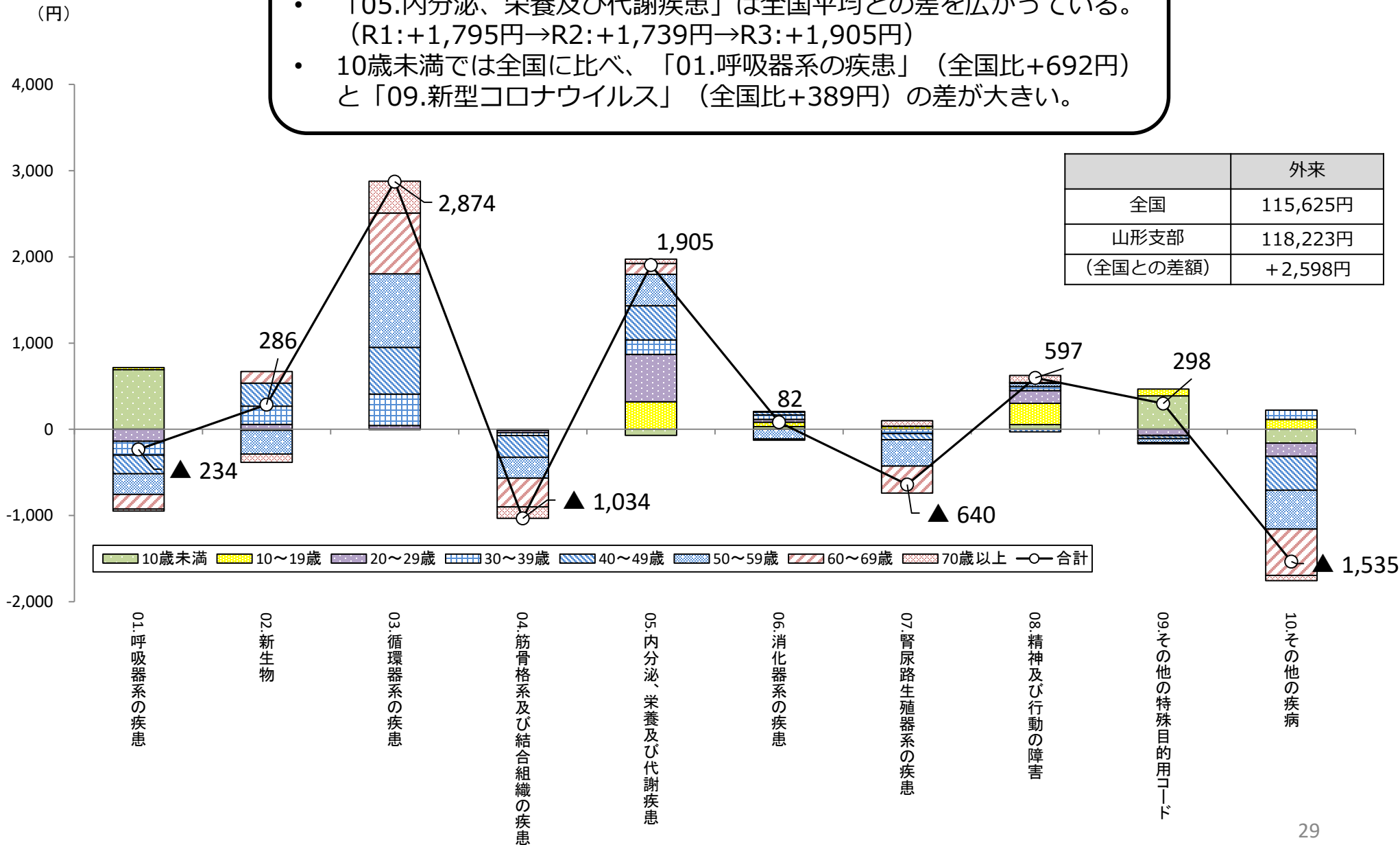
- 「08.精神及び行動の障害」については、全国との差は依然として大きい。(R1:+1,239円→R2:+1,022円→R3:+957円)
- 「02.新生物」の全国平均との差が、令和元年度以降縮小傾向。(R1:+765円→R2:+265円→R3:+46円)

入院	
全国	53,321円
山形支部	54,162円
(全国との差額)	+841円



## ② 外来

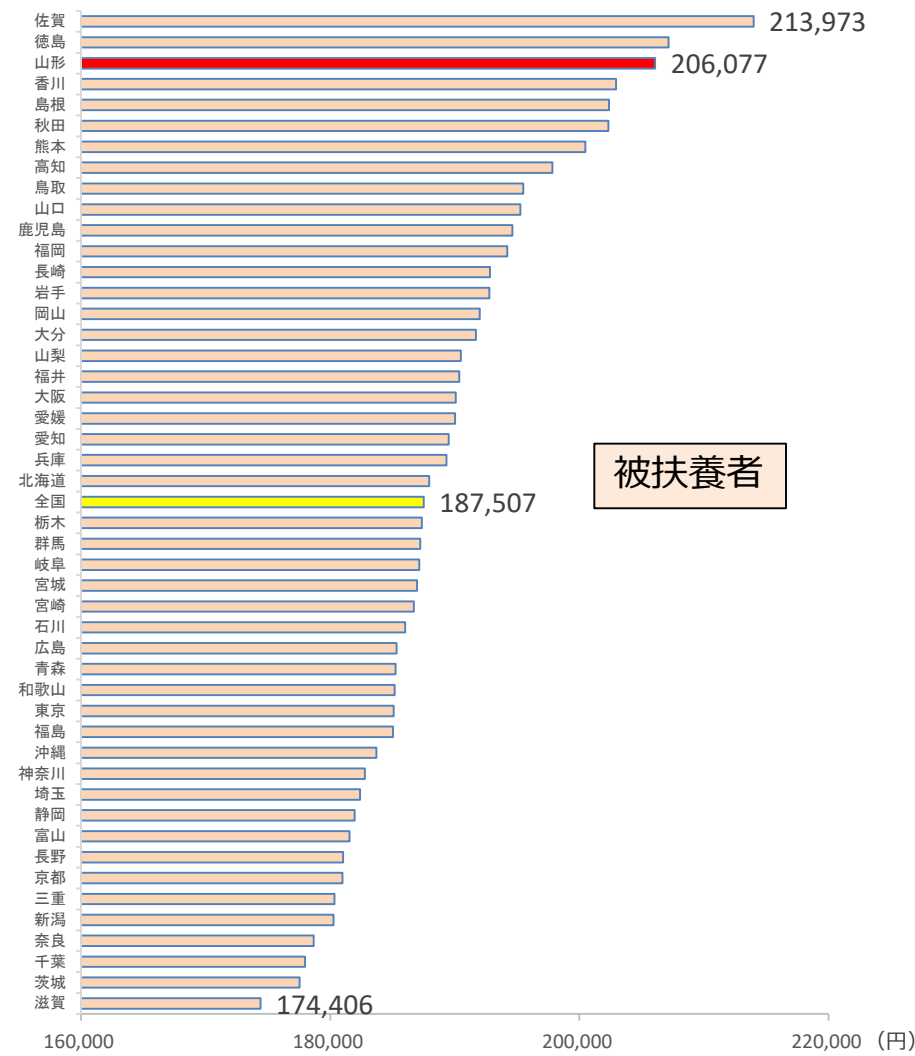
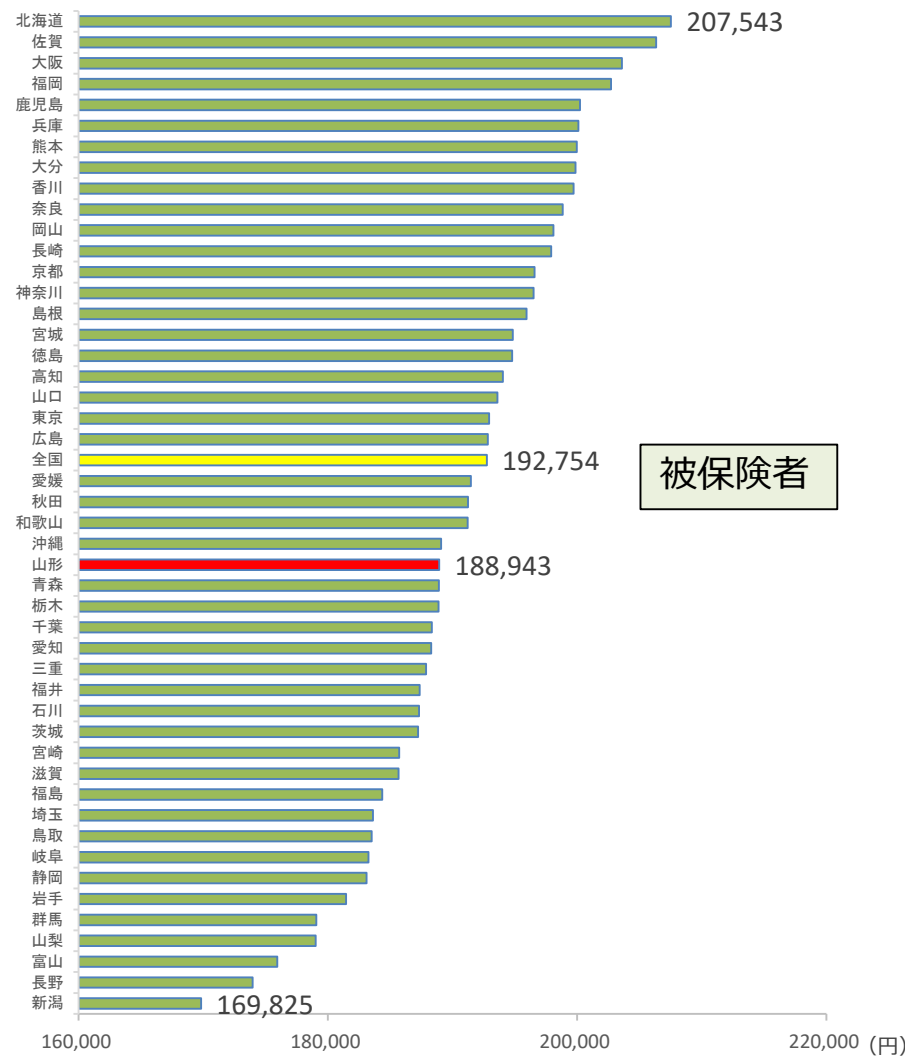
- 全国平均との差が最も大きい「03.循環器系疾患」においては、40代～60代の全国との差が突出して大きい。
- 「05.内分泌、栄養及び代謝疾患」は全国平均との差を広がっている。  
(R1:+1,795円→R2:+1,739円→R3:+1,905円)
- 10歳未満では全国に比べ、「01.呼吸器系の疾患」(全国比+692円)と「09.新型コロナウイルス」(全国比+389円)の差が大きい。



---

空白ページ

# (15) 被保険者被扶養者別・加入者一人当たり医療費(年齢調整後)



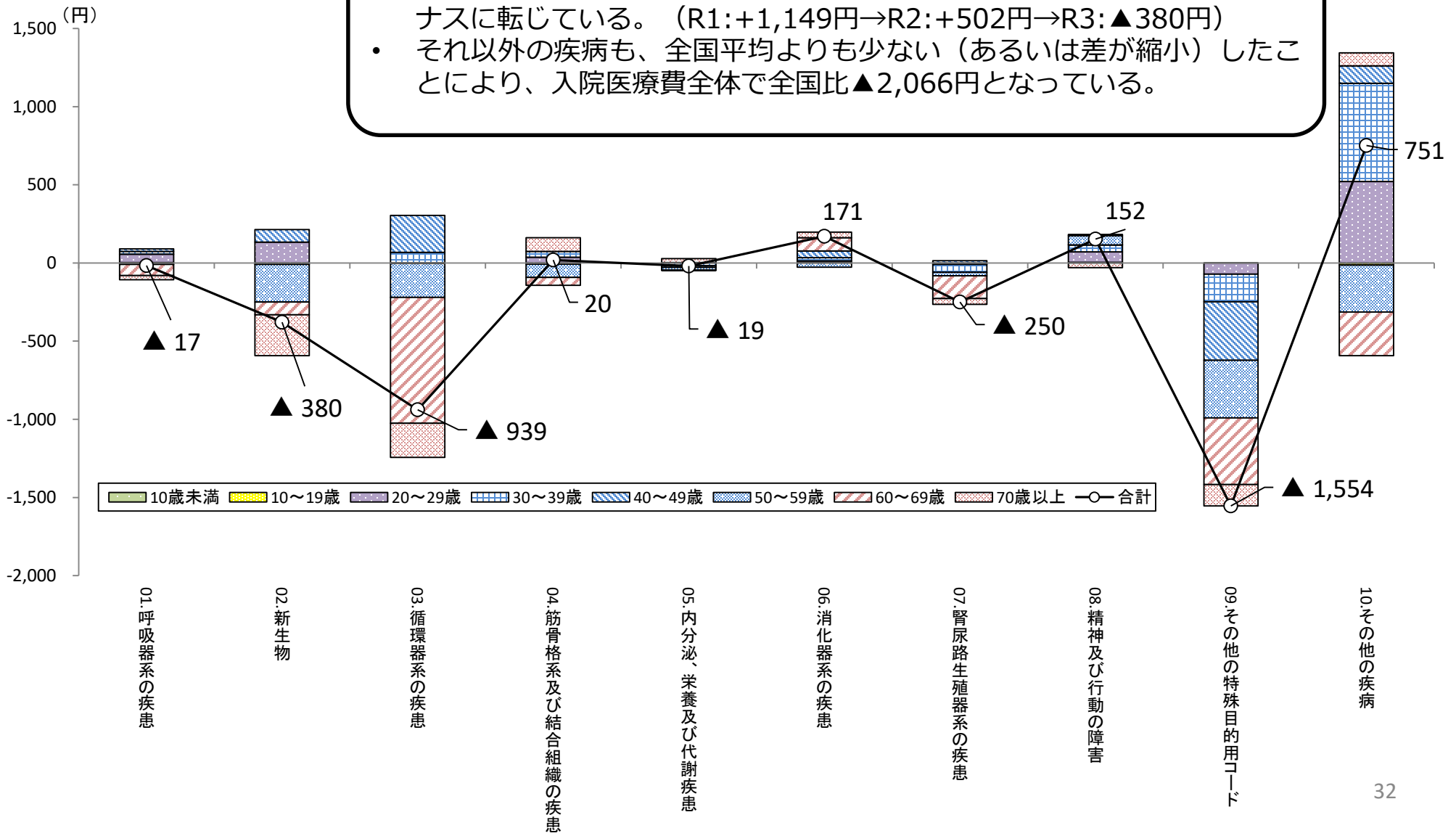
被保険者一人当たり医療費は188,943円で全国平均よりも3,811円低く、全国26位。  
 被扶養者一人当たり医療費は206,077円で全国平均よりも17,134円高く、全国3位。

(16) 診療種別、疾病分類、年齢階級別被保険者一人当たり医療費(年齢調整後)の全国との差

被保険者

① 入院

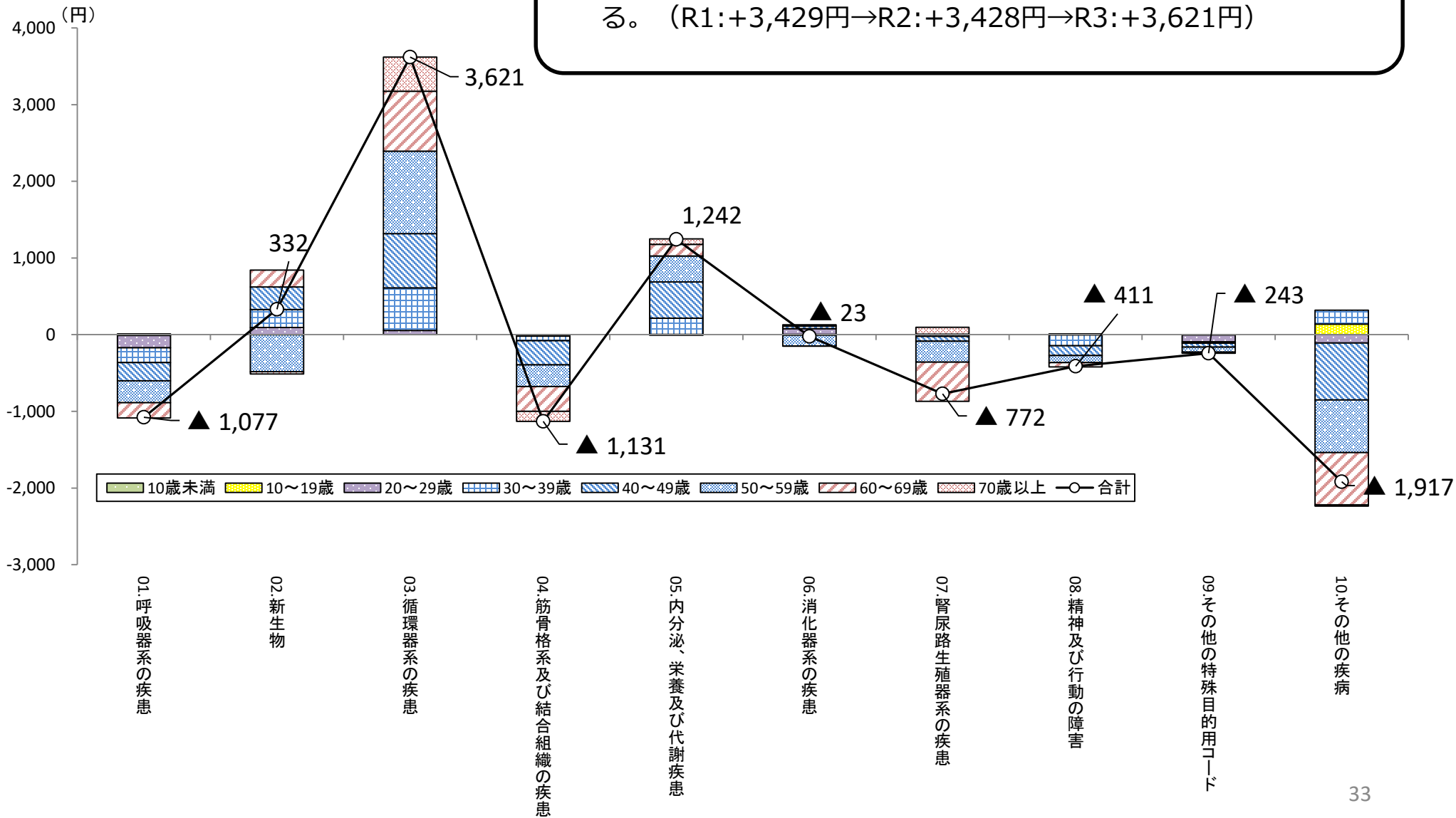
- 「02.新生物」の入院医療費の全国平均との差はプラスであったが、マイナスに転じている。(R1:+1,149円→R2:+502円→R3:▲380円)
- それ以外の疾病も、全国平均よりも少ない(あるいは差が縮小)したことにより、入院医療費全体で全国比▲2,066円となっている。





② 外来

・ 全国平均とのプラス差が大きい疾病は「03.循環器系の疾患」である。また、「03.循環器系の疾患」の全国との差は拡大している。(R1:+3,429円→R2:+3,428円→R3:+3,621円)

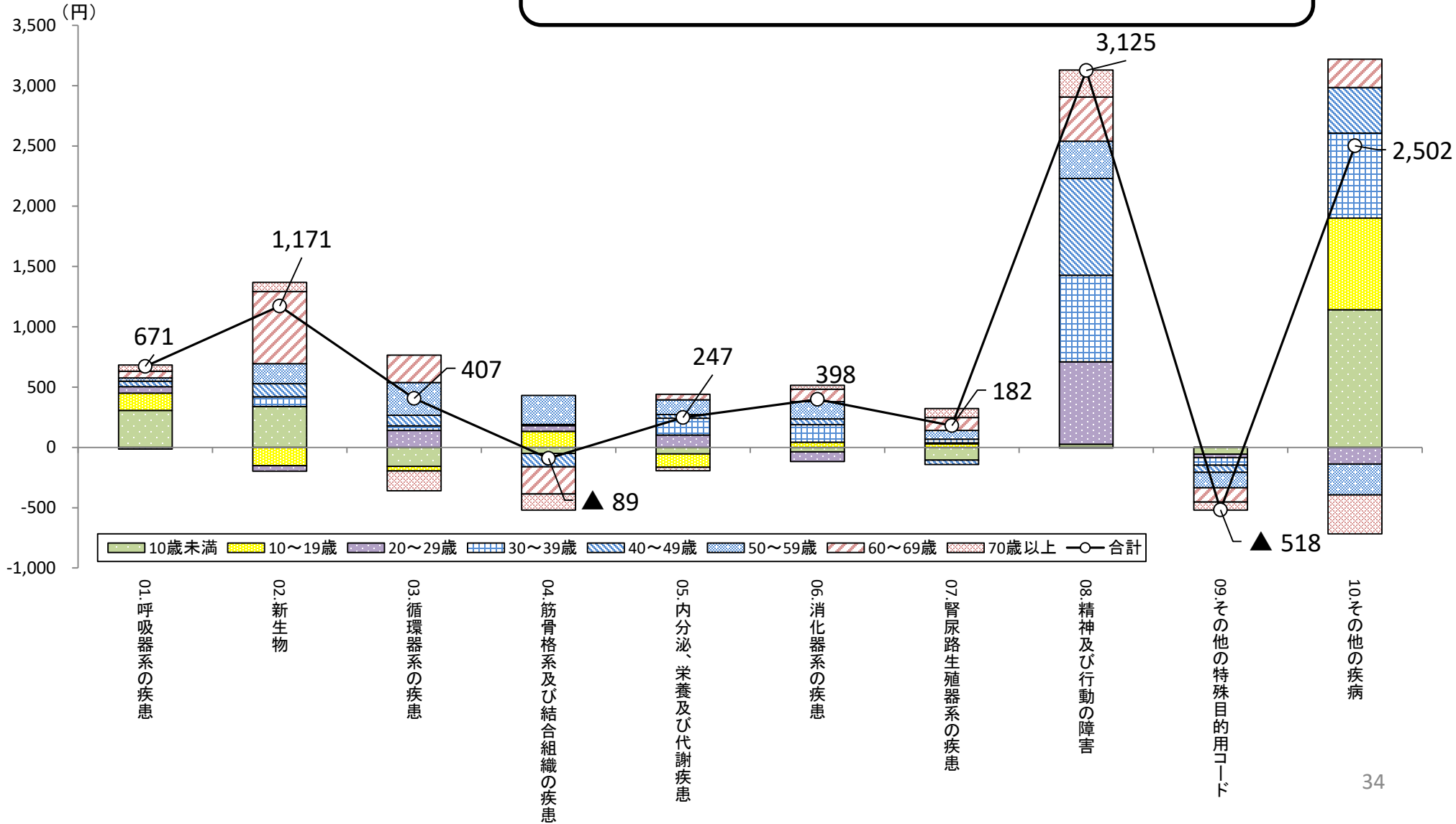


(17) 診療種別、疾病分類、年齢階級別被扶養者一人当たり医療費(年齢調整後)の全国との差

被扶養者

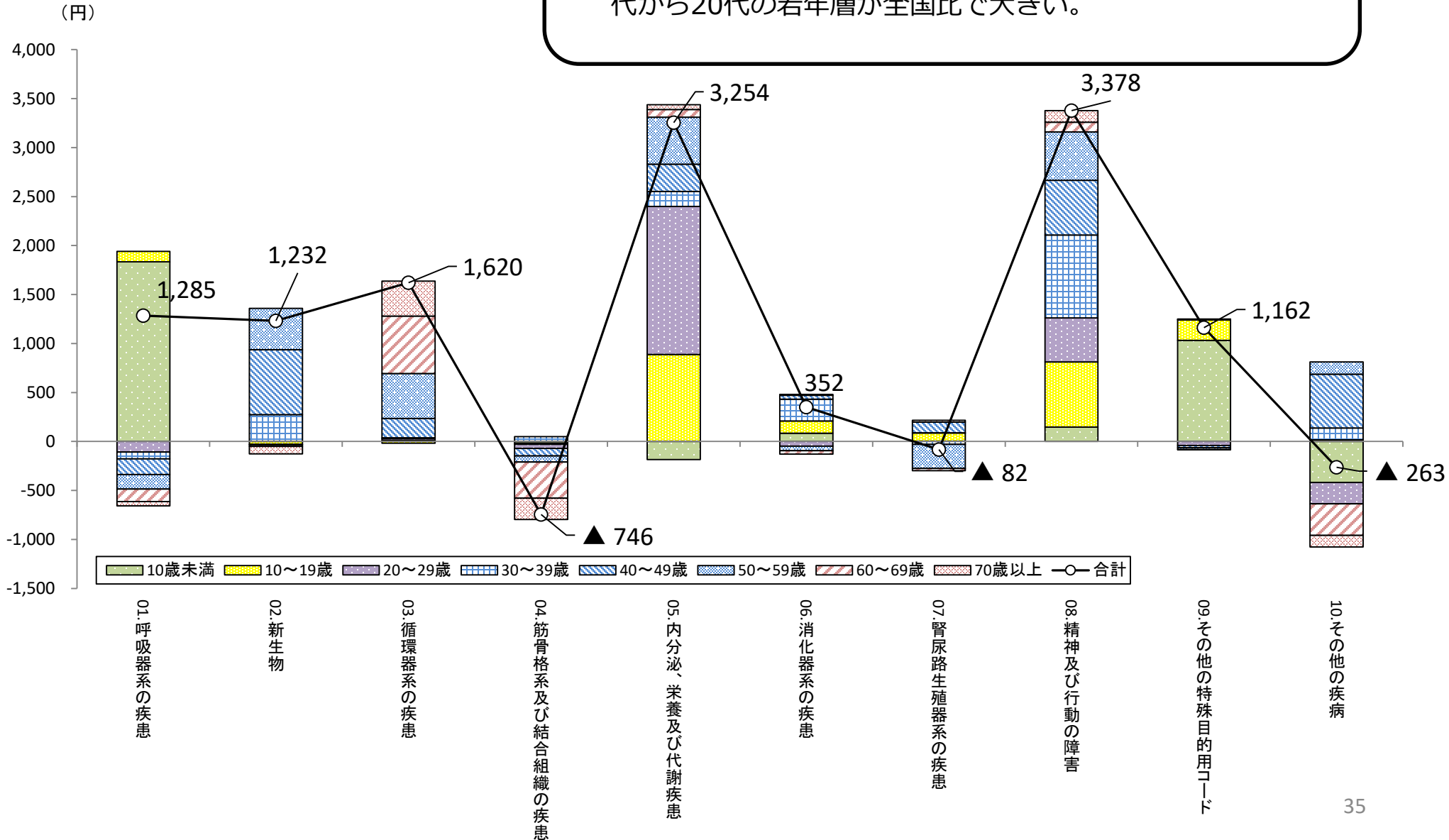
① 入院

入院は、「08.精神及び行動の障害」が全国平均より著しく高く、20歳代以上の各年代で全国より高い。



② 外来

- 外来においては、入院と同様、「08.精神及び行動の障害」が全国比で大きい。
- 「05.内分泌、栄養及び代謝疾患」も全国比で高く、特に10代から20代の若年層が全国比で大きい。



## 令和3年度医療費分析のまとめ

- 新型コロナウイルス禍による受診控えの影響があった令和2年度を除き、医療費は全国・山形支部とも増加傾向にある(11ページ)。
- 全国に比べ山形支部の医療費の伸びは小さかった。これは、高齢化や一人当たり医療費の増加といった医療費増の影響はあるものの、加入者数の減少という医療費減の影響が大きいことによる(13ページ)。
- 山形支部の加入者一人当たり医療費が全国平均より高いのは、①外来の一人当たり医療費が全国より高い、②入院の一人当たり医療費の伸び率が全国よりも大きい、ことによる(17ページ)。
- 全国に比べ、若い世代では一人当たり医療費が高く、高齢の世代では一人当たり医療費が低い(19～20ページ)。
- 平成30年度と比較すると、山形支部の医療費が41.9億円増加しており、外来の伸びによるところが大きい。また、疾病別では、「新生物」「内分泌、栄養及び代謝疾患」「新型コロナウイルス」の伸びによるところが大きい(23ページ)。
- 被扶養者の医療費は全国平均を大きく上回っており、年齢調整後も全国で上位の医療費の高さとなっている。疾病別にみると、入院・外来ともに「精神及び行動の障害」が高い傾向がみられる(30ページ、34～35ページ)。

## 参考資料1：1人当たり医療費の分解

1人当たり医療費は、以下の計算式に分解できます。

$$\text{1人当たり医療費} = \text{受診率} \times \text{1件当たり日数} \times \text{1日当たり医療費}$$

受診率	健康度を表す指標。(率の多寡により健康を害しているかの判断を行う目安)
1件当たり日数	症状の程度を表す指標。(日数の多寡により重症であるかの判断を行う目安)
1日当たり医療費	症状の程度を表す指標。(金額の多寡により重症であるかの判断を行う目安)

$$\frac{\text{医療費総額}}{\text{加入者数}} = \frac{\text{受診率}}{\text{加入者数}} \times \frac{\text{1件当たり日数}}{\text{レセプト件数}} \times \frac{\text{1日当たり医療費}}{\text{診療実日数}}$$

医療費総額 = 加入者数 × 受診率 × レセプト件数 × 1件当たり日数 × レセプト件数 × 1日当たり医療費 × 診療実日数

# 参考資料2: 疾病分類について

本資料では、社会保険表章用疾病分類に基づき、20種類の疾病に分類している。

## I: 感染症及び寄生虫症

- 0101 腸管感染症
- 0102 結核
- 0103 主として性的伝播様式をとる感染症
- 0104 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患
- 0105 ウイルス肝炎
- 0106 他のウイルス疾患
- 0107 真菌症
- 0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症
- 0109 他の感染症及び寄生虫症

## II: 新生物

- 0201 胃の悪性新生物
- 0202 結腸の悪性新生物
- 0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物
- 0204 肝及び肝内胆管の悪性新生物
- 0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物
- 0206 乳房の悪性新生物
- 0207 子宮の悪性新生物
- 0208 悪性リンパ腫
- 0209 白血病
- 0210 他の悪性新生物
- 0211 良性新生物及びその他の新生物

## III: 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害

- 0301 貧血
- 0302 他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害

## IV: 内分泌、栄養及び代謝疾患

- 0401 甲状腺障害
- 0402 糖尿病
- 0403 脂質異常症
- 0404 他の内分泌、栄養及び代謝疾患

## V: 精神及び行動の障害

- 0501 血管性及び詳細不明の認知症
- 0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害
- 0503 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害
- 0504 気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）
- 0505 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害
- 0506 知的障害<精神遅滞>
- 0507 他の精神及び行動の障害

## VI: 神経系の疾患

- 0601 パーキンソン病
- 0602 アルツハイマー病
- 0603 てんかん
- 0604 脳性麻痺及び他の麻痺性症候群
- 0605 自律神経系の障害
- 0606 他の神経系の疾患

## VII: 眼及び付属器の疾患

- 0701 結膜炎
- 0702 白内障
- 0703 屈折及び調節の障害
- 0704 他の眼及び付属器の疾患

## VIII: 耳及び乳様突起の疾患

- 0801 外耳炎
- 0802 他の外耳疾患
- 0803 中耳炎
- 0804 他の中耳及び乳様突起の疾患
- 0805 メニエール病
- 0806 他の内耳疾患
- 0807 他の耳疾患

## IX: 循環器系の疾患

- 0901 高血圧性疾患
- 0902 虚血性心疾患
- 0903 他の心疾患
- 0904 くも膜下出血
- 0905 脳内出血
- 0906 脳梗塞
- 0907 脳動脈硬化（症）
- 0908 他の脳血管疾患
- 0909 動脈硬化（症）
- 0911 低血圧（症）
- 0912 他の循環器系の疾患

## X: 呼吸器系の疾患

- 1001 急性鼻咽頭炎[かぜ]
- 1002 急性咽頭及び急性扁桃炎
- 1003 他の急性上気道感染症
- 1004 肺炎
- 1005 急性気管支及び急性細気管支炎
- 1006 アレルギー性鼻炎
- 1007 慢性副鼻腔炎
- 1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎
- 1009 慢性閉塞性肺疾患
- 1010 喘息
- 1011 他の呼吸器系の疾患

## XI: 消化器系の疾患

- 1101 う蝕
- 1102 歯肉炎及び歯周疾患
- 1103 他の歯及び歯の支持組織の障害
- 1104 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍
- 1105 胃炎及び十二指腸炎
- 1106 痔核
- 1107 アルコール性肝疾患
- 1108 慢性肝炎（アルコール性除く）
- 1109 肝硬変（アルコール性除く）
- 1110 その他の肝疾患
- 1111 胆石症及び胆のう炎
- 1112 膵疾患
- 1113 その他の消化器系の疾患

## XII: 皮膚及び皮下組織の疾患

- 1201 皮膚及び皮下組織の感染症
- 1202 皮膚炎及び湿疹
- 1203 他の皮膚及び皮下組織の疾患

## XIII: 筋骨格系及び結合組織の疾患

- 1301 炎症性多発性関節障害
- 1302 関節症
- 1303 脊椎障害（脊椎症を含む）
- 1304 椎間板障害
- 1305 頸腕症候群
- 1306 腰痛症及び坐骨神経痛
- 1307 他の脊柱障害
- 1308 肩の傷害<損傷>
- 1309 骨の密度及び構造の障害
- 1310 他の筋骨格系及び結合組織の疾患

## XIV: 腎尿路生殖器系の疾患

- 1401 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患
- 1402 腎不全
- 1403 尿路結石症
- 1404 他の泌尿系の疾患
- 1405 前立腺肥大（症）
- 1406 他の男性生殖器の疾患
- 1407 月経障害及び閉経周辺期障害
- 1408 乳房及び他の女性生殖器の疾患

## XV: 妊娠、分娩及び産じょく

- 1501 流産
- 1502 妊娠高血圧症候群
- 1503 単胎自然分娩
- 1504 他の妊娠、分娩及び産じょく

## XVI: 周産期に発生した病態

- 1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害
- 1602 他の周産期に発生した病態

## XVII: 先天奇形、変形及び染色体異常

- 1701 心臓の先天奇形
- 1702 他の先天奇形、変形及び染色体異常

## XVIII: 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの

- 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの

## XIX: 損傷、中毒及びその他の外因の影響

- 1901 骨折
- 1902 頭蓋内損傷及び内臓の損傷
- 1903 熱傷及び腐食
- 1904 中毒
- 1905 他の損傷及び他の外因の影響

## XXII: 特殊目的用コード

- 2210 重症急性呼吸器症候群
- 2220 その他の特殊目的用コード

## Ⅱ. 令和4年度保険者機能強化予算の実施状況

## 1. 保険者機能強化アクションプラン(第5期)に定める協会けんぽ運営の基本方針

協会けんぽでは、行動計画としての位置づけとして、中期計画である保険者機能強化アクションプラン(第5期:令和3年度～令和5年度の3カ年計画)を定めており、協会けんぽの基本理念を実現していくことを目指しています。

第5期保険者機能強化アクションプランにおいては、保険者機能について、主に以下の二つの類型に大別し、目標・目的を整理しています。

保険者機能	目標・目的
(1)基盤的保険者機能	<ul style="list-style-type: none"><li>健全な財政運営</li><li>現金給付の適正化の推進、効果的なレセプト内容点検の推進</li><li>返納金債権発生防止のための保険証回収強化及び債権回収業務の推進</li><li>業務改革の推進</li></ul>
(2)戦略的保険者機能	<ul style="list-style-type: none"><li>加入者の健康度を高めること</li><li>医療等の質や効率性の向上</li><li>医療費等の適正化</li><li>事業主や関係団体等と連携した保健事業の充実・強化、及び加入者・事業主のヘルスリテラシーの向上</li></ul>



## 2. 協会けんぽの予算体系

各支部が、地域性を踏まえた独自の取り組みを意欲的に行うことで、基盤的保険者機能や戦略的保険者機能を一層発揮できるよう、令和元年度から、「支部保険者機能強化予算」が創設されています。

「戦略的保険者機能」に関する事業は主にこの予算

支部保険者機能強化予算	
支部医療費適正化等予算	支部保健事業予算
①医療費適正化対策経費	①健診経費
	②保健指導経費
②広報・意見発信経費	③重症化予防事業経費
	④コラボヘルス事業経費
	⑤その他の経費
①+②で上限額の設定あり	①+②+③+④+⑤で上限額の設定あり

### 基盤的業務 関係予算

支部の基本的な業務に必要な予算  
(支部の独自性に関わらず発生する経費)

(例:支部事務室賃借料、消耗品費、旅費など)

### 3. 山形支部における課題

- ◆ 一人当たり医療費が全国平均よりも高い傾向が続いている  
医療費分析より
  - 「若い世代の医療費の高さ」、「健康寿命の延伸」・・・【課題1】  
⇒ 一人一人の健康度の向上
  - 「循環器系疾患」における外来1人当たり医療費の高さ・・・【課題2】  
⇒ 血圧リスク保有割合を下げる対策
  - 「精神及び行動における障害」における入院1人当たり医療費の高さ・・・【課題3】  
⇒ メンタルヘルス対策・・・被扶養者に対する対策は、次年度以降の課題

### 4. 本部主導で実施している全支部同一の事業

- ◆ 健診受診率を上げる対策
  - ⇒ 被保険者向け・・・3月中に次年度健診受診のための「健診対象者一覧」や、健診機関等の案内を全事業所宛てに発送
  - ⇒ 被扶養者向け・・・3月中に次年度健診受診のための受診券及び市の集団健診日程表等を被保険者住所宛てに発送
- ◆ 重症化予防対策
  - ⇒ 健診の結果、血圧・血糖(今年10月からはLDLコレステロールも追加)において数値が悪い要治療者で、かつ健診受診後3か月間受診歴がない方に対し、受診勧奨の文書を発送

# 1. 支部医療費適正化等予算

(千円)

事業名	目的	用途	予算額	備考
お薬手帳携行率向上に向けた取組	重複投薬・禁忌服薬の防止、お薬手帳一冊化による医療費の適正化	お薬手帳カバー等の作成	1,788	8月から、事業所に案内送付(20,000部作成)
ジェネリック医薬品未切替者に対する医師等への切替意思の伝達代行	ジェネリック医薬品使用割合の向上	自らはジェネリック医薬品への切替が申し出しづらい方に対し、本人に代わって医師に対し切替の意思をお知らせする。	182	安定供給への懸念があることから、本年度は中止
小児に対するジェネリック医薬品使用促進	小児におけるジェネリック医薬品使用割合の更なる向上	自治体と共同で「こども医療制度」の周知及びジェネリック医薬品についてのチラシを作成し、こども医療証更新時に同封してもらう。	1,133	令和3年度予算で作成、山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市で配布
<b>医療費適正化対策経費 合計</b>			<b>3,103</b>	
紙媒体による広報（広報誌等）	協会けんぽの事業の周知	<ul style="list-style-type: none"> <li>納入告知書同封チラシ（毎月全事業所へ発送）の作成、健康づくりパンフレット、周知用ポスター等の作成</li> <li>保険証の正しい使い方周知用ポスター作成</li> </ul>	2,236	毎月、全事業所に広報誌を送付。
インセンティブ制度周知広報	<ul style="list-style-type: none"> <li>インセンティブ制度の趣旨及び、内容の理解度向上</li> <li>健康に関する行動変容の促し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内地方紙へのインセンティブ制度に関する記事の掲載</li> <li>関係団体と連携した広報の実施</li> </ul>	1,980	2～3月に、令和5年度健康保険料率の周知と併せた広報を実施予定
事業所を通じた加入者へ周知したい内容チラシのデータ作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の加入者理解の向上</li> <li>加入者のヘルスリテラシーの向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>加入者に周知したい内容についてHPに掲載するPDFデータの作成</li> </ul>	462	下期に実施を予定
循環器系疾患（高血圧対策）の発症予防のためのWEB広報実施	山形支部加入者の血圧リスク保有者の低減を図る	山形支部加入者の高血圧保有割合や循環器系疾患受診率を下げるため、食事（減塩）・運動の両面から情報を周知し、加入者の行動変容を促すための仕組みを構築する。	<b>重点</b> 3,500	下期に実施を予定
<b>広報・意見発信経費 合計</b>			<b>8,178</b>	
<b>支部医療費適正化等予算 合計</b>			<b>11,281</b>	

## 2. 支部保健事業予算

(千円)

事業名	目的	用途	予算額	備考
健診年次案内関係の印刷業務	被保険者・被扶養者 健診受診率向上	年度初めに送付する年次健診案内の ためのパンフレット等の作成	2,110	来年の送付に向けて、 準備中
健診機関へのインセンティブを付与した 勧奨業務委託	被保険者・被扶養者 健診受診率向上	健診機関ごとに目標値を定め、目標を 超えた部分に対しインセンティブを付与 することで件数増を図る。	9,991	生活習慣病予防健診実 施、事業者健診のデータ 提供、特定健診の実施に 対して、件数に応じたイン センティブを付与 のべ29機関と契約
外部委託による事業者健診 結果データの取得勧奨	事業者健診結果データ取得率向上	事業者健診結果データ取得勧奨のほ か、取得したデータの電子化を委託す る。	<b>重点</b> 7,829	事業所への勧奨を外部 委託。9月下旬より実 施
冬季集団健診の実施	被扶養者 健診受診率の向上	市町村の集団健診を受けていない被 扶養者に対し、無料の集団健診の機 会を作り勧奨する。	2,613	3年度9市町村で実施。 4年度は12月～3月の実 施に向けて準備中
特定健診未受診者に対する 受診勧奨	被扶養者 健診受診率の向上	不定期に特定健診を実施している被 扶養者に対し、受診勧奨を実施する。	1,485	10月発送予定 実施人数 約8,000人
その他	被保険者・被扶養者 健診受診率の向上	新規加入者に対する随時の健診案内 等	1,156	毎月、新規適用事業所 及び新たに被扶養者に なった方へ案内送付
<b>健診経費 合計</b>			<b>25,183</b>	

(千円)

事業名	目的	用途	予算額	備考
健診機関による特定保健指導の強化	被保険者・被扶養者 特定保健指導実施率の向上	健診機関に対し、特定保健指導終了件数の前年度超過分に応じたインセンティブを付与し、実施を強化させる。	1,089	16機関と契約
被保険者特定保健指導の推進	被保険者 特定保健指導実施率の向上	健診日当日に実施する特定保健指導を拡大するため、事業所に対し周知広報を実施する。	516	特定保健指導実施機関へ 当日特定保健指導の案内チラシを配布
保健指導の経費	中間評価時の血液検査	特定保健指導実施機関における特定保健指導で、中間評価のために血液検査等を実施する場合に費用を支払う。	3,300	
	その他		777	
<b>保健指導経費 合計</b>			<b>5,682</b>	
生活習慣病の重症化予防	生活習慣病の重症化を予防する	健診結果から受診が必要な方を対象に、本部からの一次勧奨の他、支部から電話及び文書による二次勧奨を実施する。	123	自治体との連名チラシ作成に向けて準備中
<b>重症化予防経費 合計</b>			<b>123</b>	
健康経営に取り組む事業所の拡大及び宣言事業所に対するサポート	「やまがた健康企業宣言」事業の普及促進（健康経営への取組促進）	事業所訪問型の健康づくりセミナー、新聞等を活用した広報、パンフレットの作成等	<b>重点</b> 11,254	事業主・労務管理者向けメンタルヘルスセミナーを開催予定。（10月）
<b>コラボヘルス事業経費 合計</b>			<b>11,254</b>	
メタボリックシンドローム再流入者の抑制	医療費の抑制 (データヘルス計画)	前年度の健診結果で「特定保健指導」に該当した方に、次の健診までに生活習慣について注意喚起を促すためのチラシを作成し送付する。	389	5月より、該当者に案内はがきを送付
<b>その他の経費 合計</b>			<b>389</b>	
<b>支部保健事業経費 合計</b>			<b>42,631</b>	

## 令和4年度新規事業：外部委託による事業者健診結果データの取得勧奨

生活習慣病予防健診以外の健康診断（事業者健診等）を受診した場合、事業所から健診結果の提供があって初めて協会けんぽで把握できるようになる。同健診結果をもとに、特定保健指導の実施につなげるため、事業者健診結果の提出勧奨を外部機関に委託する。

### 実施概要

1. 事業所へ、健診結果の提供に関する依頼文書の送付、架電による勧奨
2. （提供について同意を得た事業所）
  - 協会けんぽと契約している健診機関で受診 …… 健診機関より結果を取得
  - 協会けんぽと契約していない健診機関で受診 …… 委託機関でデータ化を実施
3. 健診結果をもとに、協会けんぽで特定保健指導を実施

### 期待される効果

事業者健診結果を特定保健指導につなげることで、健康課題のある加入者の生活習慣改善が期待される

### 健診結果取得対象事業所

生活習慣病予防健診受診率が低い、1,700事業所（未受診者数約8,800名）

### 目標

約2割（350事業所、1,800件）

## 令和4年度新規事業：循環器系疾患（高血圧対策）の発症予防のためのWEB広報の実施

山形支部加入者の高血圧リスク保有割合や、循環器系疾患の医療費適正化を図るため、食事（減塩）・運動の両面から情報を周知し、加入者の行動変容を促すための仕組みを構築する。

### 実施概要（案）

1. 高血圧と密接な関係にある、食事（減塩）、運動に関する特設サイトを制作
2. WEB広告を実施し、特設サイトに誘導

### 期待される効果

特設サイトを訪問した方の行動変容を促す。また、若年層の健康への意識づけが期待される。

### 他支部の事例

- ・北海道支部 上手な医療のかかり方の普及促進（Twitter広告）
- ・青森支部 特定健診の手続き等に関する動画広告配信（youtube）
- ・宮城支部 「職場健康づくり宣言」登録勸奨の動画広告配信（youtube）
- ・秋田支部 正しい医療のかかり方等に関する特設サイト（クイズ形式）を作成

## 令和4年度新規事業：メンタルヘルスセミナーの実施

「精神及び行動における障害」における入院1人当たり医療費の高さを背景に、山形支部で初めての開催となる、事業主・労務管理者向けメンタルヘルスセミナーを実施する。「重症化する前にどう気づくか、何をすべきか」をテーマに、県内で産業医としてご活躍の精神科医に講演を依頼。

### 日程・会場

10月 3日 (月)	14:15~16:00	パレスグランデール (山形市)
10月 7日 (金)	14:45~16:30	グランドホクヨウ (米沢市)
10月21日 (金)	14:45~16:30	東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市)
10月27日 (木)	14:45~16:30	ホテルリッチ&ガーデン酒田 (酒田市)

### 講師

東谷 慶昭 先生	(東谷心療内科院長)
後藤 剛 先生	(山形さくら町病院、産業メンタルヘルスケア株式会社)



## 予算認可までのスケジュール

	9月	10月	11月	12月	1月	2月～3月
<b>評議会</b>	9/16 (本日)	中旬			中旬※予定	
主な議題	令和3年度分析データ結果の報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和5年度平均保険料率</li> <li>● 令和5年度山形支部保険者機能強化予算について(事前意見聴取)</li> <li>● 令和4年度山形支部上期事業実施状況の報告</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和5年度支部保険料率</li> <li>● 令和5年度支部事業計画</li> <li>● 令和5年度支部保険者機能強化予算案について</li> </ul>	
<b>支部</b>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                     令和5年度 支部事業計画、 支部保険者機能強化予算の 検討・策定                 </div>			
<b>本部</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;">                     現状評価・課題・重点施策シート                 </div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;">                     要求案の確認・整理                 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;">                     要求案の修正                 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;">                     予算実施計画の通知                 </div>
				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;">                     予算要求                 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;">                     評議会意見に基づき修正                 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100%;">                     予算の大臣認可                 </div>